

# これからを考えるロールモデル



(一社) 日本造園建設業協会  
造園領域発展戦略委員会  
女性活躍推進部会

2025年6月



## これからを考えるロールモデル—はじめに—

2022年は(一社)日本造園建設業協会が設立して50周年を迎えました。大きく歴史を遡る伝統の作庭技術から、現在の多能な公共造園、都市緑化技術など、仕事の領域が大きく様変わりをしています。

そして、仕事に合わせた機器の開発により、大小様々な機械化やデジタルとの連動化などにより、人の力技が主力を占めた多くの作業は軽減されつつあります。また、工事業を超えて、管理業が増え、それも植物と対峙する仕事から、人と対峙しサービスのアイデアやコミュニケーションを必要とする仕事が増えてきました。

それによって、これまで女性が事務を専属で行う時代はそろそろ終わり、男女ともにあらゆる分野で活躍できる時代の到来です。

仕事の手法が変われば、暮らし方も変わります。それは男女ともに考え、適材適所で達成感のある働き方、暮らし方を考える必要があるということではないでしょうか。

そこで女性活躍推進部会では、「私」だけでなく、私が就業し、働き方をサポートする「企業」はどうあって欲しいかを考えてみることにしました。方法は一つではありません。老若男女の暮らし方、組織の規模等いろいろな条件があるだけ、目指す方向はあると考えます。これをきっかけにいただき、「私」も「企業」も一層魅力的な方向性を目指し、実践していきましょう。

Since 2022 女性活躍推進部会

## 「これからを考えるロールモデル」 目 次

### はじめに

1. ロールモデルを検討する造園関連業の課題 .....	1
1-1 造園業界の今 .....	1
1-2 仕事・暮らし方今昔 .....	3
2. ロールモデルの効果 .....	5
3. 考えよう。これからのロールモデルを！！ .....	6
4. 私はロールモデル？—私のこれまで・これから— .....	14

### おわりに



## 1. ロールモデルを検討する造園関連業の課題

人口減少時代、超高齢社会、少子化社会が言われてから長い時間が経過しています。そのような時代の中で、造園事業への入職者が獲得できない状況を耳にします。背景として、男性の仕事とか、肉体的にきついか、長時間労働のわりに給料が安いとか、休みが少ないなど、就業イメージが求職に至らない、そして離職原因としてもよく聞く事柄です。

また、目指す技術者、技能者像すなわち個人の目標像があれば将来を考えやすいということは、特に女性が少ない建設業界全体でいわれていることです。マイナス条件の多い現在の業界での目標像は、マイナス条件であってもがんばっている姿ということになります。確かに気高いことですが、少数のカリスマの働き方、生き方が業界のボトムアップになるとは考え難いのではないのでしょうか。

多くの人が魅力を感じる仕事の方法や企業とは？を考えるには、課題を解消していかなければなりません。

そこでまず、「造園」をとりまく現状を俯瞰してみましょう。

### 1-1 造園業界の今

#### (1) 学業の今

造園を科目とする学びの環境は、農業高校、専門学校、短期大学、大学、大学院があります。

高校の就学は、自宅から通学できる立地で、自身の学業レベルが就学対象校となります。そして入学しても多くの学生は将来の仕事のイメージと学業は直結していないのが現状です。

その中で農業高校の場合は、伝統工法(例石積みや竹垣づくり)が実習科目にあり、技能検定を受ける機会があるものの、造園建設会社では庭園の作庭業務が少ないために入職しても実際に身につけた技能の学びが磨かれず状況にあります。また学校の授業では現状の社会における造園事業の全体像や実際の現場を知る機会が僅かです。インターンシップを実施する企業はありますが、多くは夏休み等がその期間であるため、夏場の作業は灼熱の中での草刈り等が必要な時期となります。取り組みやすい作業ではありますが、過酷な仕事の印象になることや、女子生徒にはトイレや更衣室など環境整備の不足で、受け入れが積極的でない企業もあるのが現状です。

専門学校は、就学期間が短いので、就職に役立つ CAD のオペレーションで製図設計に特化した学校や、現場施工、例えばガーデニング等に特化した授業を売りにしたカリキュラム構成の学校があります。



短期大学 3 校、大学 26 校で、大学はほぼ大学院があります。

注)スタディサプリ リクルートによる

造園科目を専門とする大学では、指導者が自身の専門に特化しており、学生が総合的に造園を俯瞰し、その中から自らの学びと仕事の繋がりを考えて、就業を選択する機会が授業では得られない状況です。また、文部科学省の指導では、学年に必要な単位を取りこぼさず、卒業に導くということで、学業を最優先に位置づけ、アルバイトなども授業を終えての時間を活用するなどが勧められるよう

す。授業が終えての時間に造園業のアルバイトは考えがたく、その結果として、机上の学びによる大学から造園建設業への就業者は少ない傾向にあります。

一方、環境問題が世界共通の課題である現在は、建築学や、また美術系大学の建築学科には環境系、造園系のカリキュラムを入れた授業もあり、そこから造園もしくは空間づくりというアプローチで造園業界に興味を持つ学生もいます。

## （２） 行政の今

行政はかつて都市景観・空間創出のトップランナーでしたが、都市造園事業は全国的に減少しており、造園を専門とする公園・緑地等の部署は土木系部署に吸収され、少なくなっている状況があります。造園部門があっても配属期間に建設事業の経験が乏しく、自身での判断力が追いつかない状況にあります。従って法律、条例を遵守することが事業手法になりつつあり、コンサルもまたそれに追従する傾向にあります。しかし、都市基盤である多くの都市公園は維持管理が必要であり、指定管理者制度を含めた管理事業が多くなっています。

## （３） コンサル業の今

コンサル業は、公共事業が電子納品となりましたので、CADによる画面上の作図作業が主です。3次元による新しいシミュレーションの方法などが開発されたことや、造園のための作図ソフトが開発され、ソフトを導入することで、新人であっても作図が容易にできるようになっています。CADだけで計画を行うことが日常になると、二

次元図面は簡単に美しく描けることや、メーカーが製品のディテール図面を提供しますので、それを簡単に貼り付けた図面ができます。しかし、現実の環境に合った植物材料の判断、また新しい材料の導入、そして物と物の収まりなど、現実の三次元に必要な要素を知って作図することが重要な実施設計図の成果レベルは十分でなく、活用できない実施設計図が多いという弊害が散見されます。

行政担当者も経験不足により詳細な図面のチェックが苦手で、そのまま施工現場に発注されると、図面の書き直しや、計画変更になる場合があります。受注した会社は、発注された施工事業以前の作業に時間をとられる状況があります。

## （４） 造園建設業の今

造園建設業全体は多能工であるにも関わらず規模の大きい事業体以外は、得意とする工種別に分業する方法が多いようです。小規模な事業体は工種を絞り、効率をあげることで生計をたてる状況にあります。最もウリであるはずの多能の技術、技能の獲得者は、高齢を機に離職し、年々減少しています。また、公共事業の主体が単なる植物管理から施設を含む公園全体の運営、活用を含めた指定管理



者事業が増えており、さらに経営力が必要なPark-PFI事業等はこれまでの造園技術、技能が通用しない事業もあり、不動産業、サービス業、飲食業、ビル管理業、旅行業等異分野の企業の参入や、そのための指導者、経験ある中途採用者、期間限定の非正

規雇用者と女性が増えている状況があります。

## 1-2 仕事・暮らし方今昔

次に仕事への取り組み方や暮らし方の今と昔を思い出し、考えてみることにします。

### (1) 昔をふり返る

その昔をふり返ると、都市公園五カ年計画に則り、都市公園は年々予算化が膨らみ、増設され、公共事業へシフトした造園建設業は、仕事が不足することはなく、規模の大小に関わらず多くの造園会社が個人の庭づくりから公共造園事業へシフト、育苗事業から造園建設業へのシフト、そして新しい造園会社が多くできた経過がありました。当時の新人たちは、残業や休日出勤はあたりまえで、忙しければ休日開催の友人の結婚式やクラス会なども欠席することが珍しくない状況でした。技術力とはかく、会社人として先輩の仕事ぶりに習うという状況でしたから、多くの人が給料や休日を考えるよりも仕事をマスターすることを第一義としていたように思い出されます。現在は昔と違うようで、見聞きした状況を書いてみましょう。

### (2) 新人たちの今どきの仕事と暮らし

取材先の会社で新人が入社早々に辞めたという話がありました。離職の理由は、コンサートのチケットを就業前に獲得してあり、会社で働いては、そのコンサートに行けないからということでした。辞表の前に一言言ってくれば休みを考慮できたけれど、何より退職の優先順位がそこにあり、簡単に辞める判断に驚き、引き止めても続かないだろうと思われた例を聞きました。

また、ある代表者は大きな仕事が獲得できたので、勇んで帰社し、社員に「さあ、これから忙しくなるぞ」と張り切って告げたところ次の朝、「退職願い」が代表者の机にあり、その新人は来なかったという笑い話のような例もあります。

そして辞めないけれど忙しくても定時には何も告げずにさっさと帰る新人はあたりまえで、残業するのは年寄りばかりと苦笑する代表者もいらっしゃいました。会社の費用で資格を取得すると、離職をするという例もあります。こんな仕事ぶりでもなんとか留めようと気配りの毎日という経営者の方々の意見も聞きました。

また、一般的な傾向としてプライベートでは、個人で好きなことを好きなだけやる時間を大切にし、人と面前でのコミュニケーションは面倒らしく、休日は家でゲームに没頭するなどは代表的な例です。従って服装などもかまわないし、食事はコンビニで間に合う状況のようです。たまに友達に会っても、デートをしてもお互いがスマホをいじって話しはあまりしない状況は普通によく見る光景です。

一方で小さいころから自身の拘りと目標を明確に持ち、その道で年齢や学歴に関係なく活躍する将棋の藤井聡太棋士や野球の大谷翔平選手。そして「博士ちゃん」と呼ばれているある道に秀でた子供たちも多く、彼らはすでに天才といわれる特殊な少数の人材であることは間違いありません。彼らは親の仕事等とは全く関係なく、自分の興味があることをひたすら追求し、親もそれを最大限サポートする状況にあるようです。

このような両極の傾向は、親と子の家庭環境が大きく影響するよう感じられます。造園関連の職能の領域が広がった今、造園人のボトムアップを考えるには、やはり早い時期に生活の一部となるような多面的な造園の魅力、本物の体感を得られる広報手法は重要な事項であると考えずにはられません。

### (3) 女性たち、男性たちの仕事と暮らし

入社時に必ずしも自分のイメージした仕事に配属されるとは限りません。企業の都合と個人の思いは必ずしも一致しませんので、こんなはずではなかったと思いながらも何とか仕事をこなして今に到達した人も少なくないでしょう。そして自分の考えた方向でなくても、その仕事ぶりや人間性が評価され、さらなるポジションを与えられる場合もあります。ここにも分かれ道があって、これまでの技能を磨いていく立場で仕事をしたい人、また仕事は好きだが責任のある判断をすることはしたくない人など、企業の思惑とは異なり、転職をする人、断りきれずに受けて、新しい能力を発揮する人、その反対に期待された能力が及ばず精彩を欠き、居場所が心地悪くなる人などの事情もあるかと思えます。

とりわけ女性の場合は出産、育児と仕事の両立はなかなか困難です。その人が会社にとって不可欠な人材であるならば、離職しなくてもいいように配慮もしたいと思うのは当然のことでしょう。反面、配慮された人にとっては、他者より優遇されることが判れば、それは感謝とともにプレッシャーでもあり、まわりへの居心地の悪さという面もあるかと感じます。

さて次は、仕事を続け、家庭を持った人に取材をしてみると男女ともに家庭や子育てへの関心は高く、多くは女性がイニシアチブをとっている状況が伺えます。そして男性だけのサポートだけでは不足が想定される場合は、女性の実家や友人など、女性が遠慮せずにサポートしてもらえる人への協力依頼もあるようです。実家が遠い場合、男性の積極的な役割分担は不可欠で、それが感じ取れた場合、女性は頼もしさと感謝を感じるようになります。うまくいっている背景には、家庭内では夫婦のみならず、お子さんの成長とともに彼らも含めてのコミュニケーションが自然にとれている状況を感じます。その後訪れる介護についても、現在は両家の親を全て女性に任せる状況ではなく、男性も直接介護に関わる状況にあります。そのためにも、家庭内の事情を家族が共有して理解と協力なしでは乗り切ることにはできません。

さらに働く企業においても、そのような事情に動じることなく理解と対応ができるよう、チーム力の強化などを早期に考え、男女に関わらず就業者が安心して働けるサポート体制の必要を感じます。

ある女性技術者が、自宅に帰ると夫が横になってテレビをみており、「あっ、今からなら外食でもいいよ」と、いかにも配慮したかのように言われ、何も解ってないなと離婚を決意したという例があります。このような不幸な例にならないよう、相互の理解を十分にしたいと思っています。ただし、諸々の認識に対する個人差、男女差はあることが前提です。

## 2. ロールモデルの効果

ロールモデル(個人の目標像)の効果は6つあるといわれています。

### ○キャリアプランが立てやすくなる。

目標となる人が身近にいと、「あの人」のようにするには、あの人の「やり方(仕事や暮らし方)」を具体的に学ぶことができる。

### ○成長速度が高まる。

事例があれば迷いが払拭され、決断ができ、具体の行動に移せる。それが時短とスキルアップにつながる。

### ○コミュニケーションが良好になる。

目標例は一人ではないことが考えられ、色々な人に興味をもってコミュニケーションを図ることは、仕事以外でも話し合いの場が増えて、相互理解が深まる。協力体制も向上する。

### ○組織全体が活性化する。

相互のコミュニケーション力の向上は、社内外で活かされ、そのエネルギーが自社の活性化につながる。

### ○男女ともに理解が深まり、活躍しやすい。

一般には女性への理解と記載される場合があるが、女性は女性をモデルにするだけでなく、男性をモデルにする場合もある。とりわけ造園の場合は、圧倒的に男性の人数が多いので、男性が仕事を学ぶ対象になることは多い。また、数は少なくとも、女性から男性



が学び、理解することもある。男女の相互理解は、家庭においても役に立つ。

### ○離職者が減少する。

相互理解が深まれば、より学びは深まり、自身の向上と、次は後輩への働きかけ、配慮などが積極的にでき、その行為もモデルとなり、離職に歯止めをかけることにつながる。

これまでロールモデルといえば、個人にスポットが当たっていました。しかし、「はじめに」に記載したように、悪条件を克服してがんばるという働き方は万人が理想とする働き方ではありません。企業の組織体制やサポート体制、すなわち働き方改革によって、多くのロールモデルが輩出できる時代だといえます。その好条件によって、男女ともに個人はさらに仕事に邁進することができ、理想的なワークライフバランスが獲得できるのではないのでしょうか。

企業も身の丈に合った働き方改革にチャレンジし、それを感じ取れた社員は益々がんばるという状況になれば、企業のスキルも向上するという方向性を目指したいものです。

「私」がこれから何を選択して働き、暮らすのか、そして仕事を継続する就業者にとって「企業」は何を用意して人を活かし、色々なロールモデルが輩出できるのかに取り組むのは、早いに越したことなく、少しの失敗があったとしても、それもモデルというふうに考え、修正していくというように柔軟な実行を目指してはいかがでしょうか。

### 3. 考えよう。これからのロールモデルを！！

個人の理想を考えるだけならば、キャリアデザインという言い方が相応しいかもしれませんが、その言葉は仕事主体のキャリアアップに特化したイメージを感じます。個人は仕事と暮らしの両立、あるいは一時期は暮らしを重視する選択ができ、また復職できる必要があります。そしてそれを企業はうまく受け入れる仕組みを整備するという状況が、働き方改革に求められることだと思います。

ここでは、個人は年代を経るごとに、どのような選択肢があり、企業はどのように組織運営が考えられるかの例を考えてみます。これらの例も時間経過とともにより良い手法が考えられると思いますので、どんどん新しくしていけばよいと考えています。



## 個人が選択する働き方・生き方

### ●高校時代(15 から 18 歳) 将来の自分のために、社会に目を向けよう

迷わず進学もあるが、大学へ行く明確な学びのイメージがない場合は、まず、働いて社会を知る。  
お金を溜めて、学びたいと思った時に、進学、留学などにチャレンジする。

#### 就学中

- ・親子の対話
- 子供の希望、考えは？
- 親の経済事情等、考えは？



#### 進学・留学

- ・興味のある専門学校
- ・興味のある分野の短大
- ・興味ある分野の大学

#### 就職

- ・興味がある分野を探  
す。給与や有給などの条  
件でエントリー

## 実現のために必要な企業・業界の対応

### ○業界広報力の強化

- ・業界イベントの広報と見学会
- ・仕事の魅力を伝える方法（出前講座・  
指定管理のプログラム活用）  
小学校、中学校、高校、大学
- ・インターンシップの実施
- ・就職説明会(業界の常設窓口があると、  
新卒以外の求職者も活用できる)

### ●新入社員時代(高卒 18 歳、大卒 22 歳)

仕事に集中し、身につけるべき技術、技能、事務処理能力等の基礎力を獲得する

規則的な生活変化の受け入れができるか、できないかが鍵となる。何も知らないために、指導的な言葉がハラスメントと思いがちで、区別がつかない場合もある。各種のハラスメントを受けやすい。

#### 仕事

- ・指導、指摘の要素は必ずメモをとり、同じ指導(不足の指摘)を受けない技術を身につける。
- ・不明な点や別の方法がある場合は、その準備をして質問する。
- ・失敗を長引かせず、翌日から元気な挨拶から始める。打たれ強くなる。素直に生きる。
- ・自分が得意なこと(必ずしも技術とは限らない)を見つけて延ばす。(遊びのリーダーでもいい!!)
- ・自分と合わない上司(ハラスメントを感じた場合)については、仕事は丁寧にやり、仕事以外の時間の接触は回避する。できれば、そのことを別の上司に報告しておく。

### ○新入社員オリエンテーション

企業倫理を含め、企業が求める社員イメージを伝える

○メンター制度(会社や配属部署における上司とは別に指導・相談役を設けてサポートする制度)の整備

### ○ハラスメントの相談窓口設置

- ・ハラスメントの理解と社員研修  
社外専門組織との提携(弁護士事務所)

### ○IT 化への対応

- ・個人用のノートパソコンの整備
- ・リモートワークのオリエンテーション

- ・直帰、直行のできるリモートワークは(報告、連絡、相談)を忘れずに行う。

### 生活

- ・公私の区別をきちんとする。(予定がある場合は、前もって上司に告げ、当日に必要な仕事はしっかり準備、実行し、周りが残業していても、予定を遂行する)
- ・ストレスからの病気に注意する。(ストレス解消の方法を見つける)
- ・休養を十分とり、健康感を自覚する生活をする。

### ●3～5年経験時代(高卒21歳～23歳、大卒25歳～27歳)

これまでの振り返り。仕事と生活の方向を考え、修正を加えて体現する。

**仕事**がわかり始めると、部下もできてやや生意気になり、上司からパワハラを受けやすい。

**仕事**の範囲が限定されると、さらなる広がりを求め、転職が頭をかすめる。その対応として**現業の適材適所か、本人確認や企業の考え方を定期的に協議する。**

### 仕事

- ・自分がイヤな思いをしたことを下の人間(後輩)にやらない。
- ・概ね3年経験から取得できる資格にチャレンジする。技術職における資格は、経験の確認であることを自覚し、不合格の場合は、不足は何かを確認することを忘れない。
- ・しっかり働いて社内での信頼を獲得し、社内での発言が論理的にきちんとできるようにする。

### 生活

- ・恋愛はもとより、遊び、趣味、おしゃれも含めて社外での多くの経験にお金を使う(自己投資の見極め)。
- ・相手があれば、自身の今後(結婚や子どもを持つこと)なども考え始める。会社の環境で生活が

- ・リモートワークのルール整備(罰則規定や携帯電話の公私利用等を含む)

### ○サマータイムワーキングの導入

- ・能力別の時間調整の検討

### ○個人評価の視点の整備

- ・経験別の目標値に関する評価とパーソナリティの評価

- 業務の適材適所の定期懇談会  
社員の現状確認や方向性の協議

### ○出向ネットワークの構築

- 自社以外の仕事技法を獲得するためのネットワーク(他業種を含む 例サービス、福祉、スポーツ、経営等)

### ○リカレント制度活用の整備

- 国内の大学、海外への留学

### ○有休休暇のとり方

- 休みを取得するきっかけの提案(造園レクリエーション休暇)

- 積極的に仕事に関係する場所で楽しむ休暇の過ごし方

- 出産、育児、介護等に関する支援制度の情報提供

できるかを考える。

- ・自身が今後、別のことを身につけるための遊学や転職を考えてみる。リカレントを考えている場合は早め(20代の脳がやわらかい時)にチャレンジがベター。(個人差があるので限定ではない)遊学や学位取得などを考える場合は、自身のプランを自社の役員に示して相談する。

**●5～10年経験時代(管理職初心者) 高卒で28歳、大卒32歳の年齢。**

**自分のワーキングプランを構築し、時間管理をする(休暇調整や暮らし方を含む)**

**各種の必要な資格の一部は取得できている状況。結婚もしているか、あるいはしようと決心するような年齢になる(ライフプラン)。**

**企業や能力により、役職へのステップアップが始まる。**

## 仕事

テクニカルスキルの方向性

- ・専門職の技術、技能(スペシャリスト)で生きるか、営業や事業調整、社員育成などを含むゼネラリストで生きるかを選択する。転職の検討を含む(向き、不向きがあるので上司に相談。ただし、判断できる上司をまちがいなく選択すること。自分の社内評価を客観的に聞ける環境がベター)。
- ・現状の職場で、今後も自分の能力が活かせるかを考える。生活も含めて。井の中の蛙にならないよう、社外の友人(同期や先輩)との意見交換を積極的に行う。(世の中がみえていないと自信をもって転職もできない)
- ・ライフプランの選択(結婚、出産、子育て等暮らしを含めた将来を考える時期)。
- ・仕事時間と生活時間の切り換えを明確にし、だらだらと会社にいない。(時間、服装など全ておいで後輩の見本となる)
- ・後輩とのお茶会や飲み会を自分で仕掛け、社内コミュニケーション力の一助となる。

## ○ダイバーシティマネジメント

(多様な人材の確保と活用)

- ・社内におけるポストの昇進規定  
年齢、経験以外の個人評価も含める  
等級(ポスト)、評価(テクニカルスキル、  
ヒューマンスキル)、報酬が連動しており、  
誰にも理解できる。

- ・社内の多様なワークライフバランスの  
設定

男女の育休と働き方に関する個別受け入れを協議できる窓口の設置

A 給与、休暇、ポスト等の社内規定

B 休暇や無理のないポジションワークの  
就業規定。(ホームワーク等を含む)

C 給与、ポジション等の規定、復帰の協  
議窓口の設置

- ・後継者はどのタイプで将来を考えるか、選択の時期。

### ライフワークバランスの選択-多様性の中から選択-

#### A 仕事優先型

結婚等は出会いがあれば両立へ。それまでは仕事を究める。



Bの支援、代替を含む

自己実現への時間投資、金銭投資

#### B 両立型

仕事と結婚・出産を両立ポジション等への考えを明確にもっておく。



物理的、経済的準備(支援手法を含む)

#### C 生活重視型

しばらくは出産・子育てに重点を置く



生活視点による自己実現資格取得などを含む

### 生活

- ・ライフスタイルに関して、パートナーがある場合は十分に協議。
  - ・身の丈に合ったライフスタイル、自己実現を実行する。新聞やニュースに目を通し、業界の仕事と何が関係するかを常に考える。社外で別の分野の友人とのコミュニケーションを積極的に行う。
- A
- ・見聞を広げる海外旅行等を厭わず、決行する。休暇を十分に獲得する。  
ただし、仕事の懸案事項がある場合は、リモート対応を可能としておく。
  - ・趣味や習い事などに取り組む。
  - ・企業を通じた社会活動、それ以外の社会活動への参画。
  - ・パートナー(必ずしも結婚相手ではない)とはお互いが高めあい、相談相手でもある。
- B
- ・パートナー(結婚相手)は、二人の時から妊娠、出産と状況の変化によって十分に話し合える相手を選ぶ。選ばれる。
  - ・結婚、出産等に備えた蓄えを行う。
  - ・出産後は早く復職する。親やベビーシッター等活用できることは十分に活用し、仕事をする。

### ○成果評価の規定

- ・時間と成果の質の見極め
- 成果に対する報酬、ポスト、出向によるスキルアップの仕組みなど。
- テクニカルスキル、ヒューマンスキル

### ○後継者検討の役員会

評価基準をもって協議

- ・対象者、時期、ポジション、マネジメント評価、技術評価、育成計画、報酬等

後継者候補は一人、また血族とは限らず、代表者と役員会の評価が同じではない場合もあり得るため。

(役員会が権限を持たなければ不要)

親の像を子どもにみせる方法を考えて、実行する。

- ・結婚、出産等に備えた蓄えを行う。
- ・出産のための産休、育休を十分に取得し、ゆっくりの復職を申し出る。仕事は出産・育児経験を活かした新たな出発と考える。(女性の場合)
- ・男性が家庭重視を選択する方法もある。どちらが何に向くかを夫婦でよく話し合う。

**●40代 管理職、役員等の待遇(40代後半) リスタート&チャレンジ**

**世代の継承のために学びの提供により、後輩の育成に寄与できるかが能力として問われる。**

**仕事**

- ・新たな事業提案や取り組みにチャレンジ(自身の各種ストックの評価 技術面、社外ネットワーク面等の質と量を認識しておく)。チャレンジできる仕事が与えられ、結果を出す。過酷な仕事、失敗の経験により胆力をつける。
- ・自分の哲学や論理のもとに事業を起こす。

**A 仕事優先型**

リスタートで与えられた仕事、ポジション、報酬等の満足度等を考える

**B 両立型**

リスタートで継続与えられた仕事、ポジション、報酬等の満足度等を考える

**C 生活重視型**

リスタートで復職。即戦力が無理であれば、それを自己申告してスタートする。

**後継者としての選択**

- ・自分の世代継承性と能力を客観的に量れ、経営者と協議する。経営者の期待値がどれほどかを確認する必要もある。(今後、自身の部下となる社員のために)

**○役員選出のポイント(役員の役割)**

- ・育成マインドがある。
- ・客観的に個に対する観察眼を持ち、その評価ができる。
- ・メンター、スポンサー等部下の後押しができる。

**○役員候補の人材**

- ・大きな失敗なく、新しいチャレンジに意欲がある人材。
- ・女性の場合、女性自体が企業にとっては今だマイノリティであるが、それを客観的にみられる、比較ができる人材。
- ・女性の肉体的生理とともに個人能力の判断に長け、育成マインドがある人材。
- ・社内において、企業の仕組み再興に貢献できる。

A 独立も含め会社提示の条件を検討する。

会社の課題やそれに対する考え方を提示できる。

B 両立してきたことの課題等を会社と協議し、後輩への助力となる。

C 復帰の前と同じ仕事なのか、同じ仕事でも休職期間に異なる視点で見えたことを活かしたいかを、企業と協議し、どこからリスタートをしたいかを十分に話し合う。

### 生活

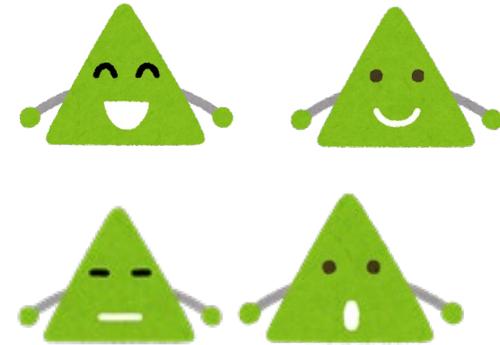
- ・ 体力、気力ともに充実し、働き盛りで、応用力、調整能力が身につくため、生活の組み立てが楽になる。  
長期旅行により見聞を広げる。
- ・ 人によっては病気を患いやすい年代となるため自身の健康度を確認する。
- ・ 新しい社会とのつながりを模索する。

### ●50代 管理職、役員待遇への対応 後身育成の責任

- ・ 育成マインドがある(人としてのやさしさや厳しさを含む)。
- ・ 客観的に個に対する観察眼を持ち、その評価ができる。
- ・ メンター、スポンサー等、部下や若手(社外)の後押しができる。
- ・ 懐が深く、判断力に信頼がある。
- ・ 同時期に介護の可能性があり、その対応を検討しておく必要がある。

### 仕事

- ・ 40代の仕事の能力の継続、展開力。
- ・ 社内、社外のネットワーク (すでにロールモデルたる)。
- ・ 社内研修の実施。



○ 社内での強み、弱みを客観的に提示でき、その対応策を提示する。

○ 社外活動への積極参加

個人のネットワークを社内へ還元する。

## 生活

- ・ 日常を改めて考える。(健康感を含む)
- ・ 日常の活力(ファッション、食事、文化的な行為等)の再考。年代相応で自分らしいカッコよさを考える。

### ●60代 定年以降は頭を切り換える。仕事も暮らしも楽しみ、活力を養う

60代は自由度が高くなるが、仕事に邁進してきた人は、どうしたら戸惑う状況もある。とりわけ男性で会社の高いポジションにあった人は、頭の切り替えがすぐにできない人も多く、地域活動に馴染めない状況もある。他社からの転職要請等も考えられる。

## 仕事

- ・ 仕事しないと物足りない人は、自社や同業他社でワークシェアリング人材(指導、技術・技能補助)をエントリーし、仕事を継続する。企業は技術レベルの評価を明確にし、給与を相談する。給料は新卒程度(基本の生活が不自由しない程度)を目安とし、これまで不足していた自身の健康管理や趣味などにも視野を広げる。
- ・ 転職。

## 仕事と生活

- ・ 技能を持つ人は、自分を活かせるボランティア活動に活かす人(ハーフワーク)。
- ・ 全く異なること(例えば 今までやらなかった料理教室や、ダンス教室等興味があっても気持ちがそこまでいかなかった稽古事)にチャレンジする。
- ・ 趣味三昧に生きる。

### ○定年制度の見直し

就業人口が減少している現在は定年年齢の考え方を再考する。

反対に早期退職希望も合わせて見直す。

### ○OB、OGの活用制度の整備

・ 女性で子育てのために時間をとられる人の業務補完をする。

・ 技術、技能継承のための指導者として再雇用(必ず自社のOBである必要はなく、他社のOBへ協力要請もある)

若い人が知っておいたほうがよいことを、改めて整理し、アーカイブの整備

### ・ ON THE JOB training

指導的役割としてのトレーニング。

#### 4. 私はロールモデル？—私のこれまで・これから—

会員は年齢、仕事、生活等それぞれが違う状況にあり、それが部会の特徴でもあります。たまたまこの業界でこれまで働いてきた面々ですが、ひょっとしたら誰かが同じ境遇の人の参考になるかもしれません。また、若い人にとっては、働き方や生活の再確認ができる例があるかもしれません。もちろん、こんな風にはなりたくないという反面モデルも・・・あるかもしれませんね。

良くも悪くも、失敗してもめげることなく、みんな一生懸命に働き、そして現在は全員がそれぞれの立場で造園業に取り組んでいることは間違いありませんので、参考にしてください。

この改訂には地域リーダーズの協力を得て、男性のこれまで・これからも入っています。

結婚したばかりや子育ての真っ最中の人。働き盛りの40代が多くなりました。それぞれが各社の重要なポジションで仕事をしていますし、地域リーダーズは全員が会社の代表です。したがって、仕事中心といった印象があります。仕事の調整能力が身につけて、各種の社会参加も積極的にやっている状況が見受けられます。また、多くが20代から40代にかけて仕事に必要な資格を取得しています。

50代になるとそろそろ本格的に自分の時間が持てる状況になるのでしょうか。でもみんな仕事に対する意欲満々ですね。

将来は悠々自適を目指す人、業界のためにがんばろうと意欲的な人。生涯現役で仕事や関連のボランティア等社会貢献を目指し、そして趣味のゴルフを楽しむなど、元気で意欲に溢れています。

暮らしも仕事も意欲的に楽しく取り組むというのは、これからその年齢に向かう人達の目標ではないでしょうか。

次は一日の時間割をみてみましょう。まず、就業時間は平均9.9時間。通勤時間を含んで計算しました。通勤が往復で2時間とすれば8時間です。ここには昼食1時間を含んでいませんので、みなさん共にしっかり働いています。

気になるのは睡眠時間ですが、平均7.52時間です。比較的睡眠時間が取れているので安心しました。また、早寝、早起き。特に子育て真っ最中の人、早く寝て疲れをとり、早起きして子供のことをやってしまう状況が読み取れます。

家事や自分の時間が一緒になっている人もいました。ここには夕食が含まれている場合もあり、夕食が家事というだけでなく、家族団欒の時間ということも含まれているのでしょうか。

入浴は30分から1時間が多かったですが、15分という人もいます。

また、時間の長短はありますが、娯楽時間には映画や音楽、コミック、読書を楽しむ人、インターネットで情報検索する人、また子供の読み聞かせや寝かしつけなど、子供とのコミュニケーションの時間に一日の疲れがとれ、知らずに眠ってしまうという姿が想像できます。

それから家族と一緒に暮らしている人、その中に犬や猫も含まれ、そのお世話が忙しいけれど、必要不可欠な癒しになっているようです。

・ハンドルネーム まつきち ・年代 20代

・仕事 現場代理人、現場作業員

2024 ・ ・ 現在

年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
学業・仕事 社会活動	18~22歳 大学入学~卒業 23歳~ 造園業に就職	現場監督として規模の 大きな工事もできるよ うに成長していきたい	30代同様、元気に 仕事していきたい	下の世代をサポート できるような存在で 居たい	身体が元気なうちは 仕事を続けていたい	仕事を辞めた後は 自由に暮らす
取得資格	19歳 普通自動車免許取得 23歳刈払機・チェーンソー 特 別教育修了 24歳 中型免許取得	取れそうな資格は な んでもチャレンジして いきたい				
生活・趣味(ハ マったこと 等)	K-pop アイドルにハマる 20代後半で結婚・一人目出産した い	二人目の子供を出産し ていたい	子育て頑張る	貯金を頑張りたい	健康第一	長生きする 孫を可愛がりたい

・家族構成

父・母・兄・犬

・これまでの仕事選択のきっかけ

子供のころから自然が好きだったので、緑に関する仕事に就きたいと考えており、学校に企業説明で来ていた造園会社のインターンに参加したことで造園業に興味を持ち、就職に至りました。

・「こんな学校やめてやる！」があった。でもクリアした方法、考え直した方法

アルバイトはやめたいと思ったことがあります。やめたいと思っても、もうちょっとだけ続けてみようかなと思いつつながら続けていたらなんだかんだ辞めずに頑張っていました。

・私のやりがいを感じる事(趣味、特技)

自分の好きなこと(推し活・服・旅行など)のために頑張ってる。

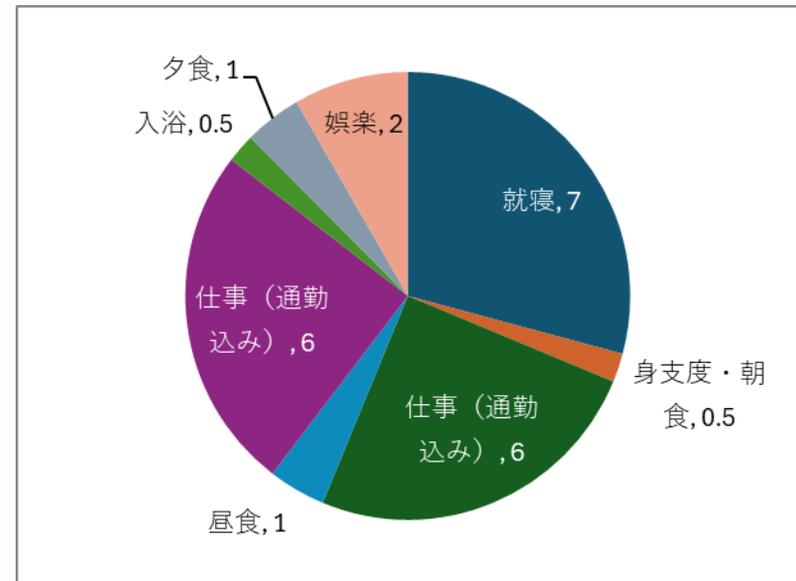
・私の元気の素

美味しいご飯をたくさん食べる、たくさん寝る、犬と遊ぶ

・私のこれから

入社して2年目で、まだ学ぶことがたくさんありますが早く一人前になれるよう様々なことにチャレンジして経験を積んでいきたいです。

私の一日 5時30分起床、22時30分就寝



年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
学業・仕事 社会活動	18歳 短大(園芸科)入学 20歳 大学(農学部) 編入 22歳 内山緑地建設(株)入社 緑の都市賞受賞	とにかく仕事を覚えて資格を取る	無駄なく真面目に 仕事に取り組む	できれば仕事をセーブ	できれば仕事引退	健康第一
取得資格	・2級造園施工管理技士 ・農薬指導士	33歳までに 1級造園施工管理技士取得予定 35歳までに 1級土木施工管理技士取得予定	樹木医や自然再生 士や毒物劇物取扱 責任者取りたい			
生活・趣味 (ハマった こと等)	25歳 長女出産 28歳 次女出産 旅行・お金の勉強・漫画	3人目を迷い中	旅行・畑仕事	旅行・畑仕事	旅行・畑仕事	旅行・畑仕事

・家族構成

夫、娘2人(4歳・1歳)、私

・これまでの仕事選択のきっかけ

自然に携わる仕事がしたいことと地元に戻りたかったため  
実家から近くて福利厚生がよさそうな会社を選択。

・「こんな学校やめてやる！」があった。でもクリアした方法、考え直した方法

中学の部活の先輩が苦手な人がいて別の部活へ。部によって同じような性格の  
人が集まるなど悟ったことと、『他人は変えられない。まずは自分が変わるこ  
と』と学年集会で先生が話した言葉にて考え方が変わった。

・私のやりがいを感じる事(趣味、特技)

貯金・お金の勉強、料理

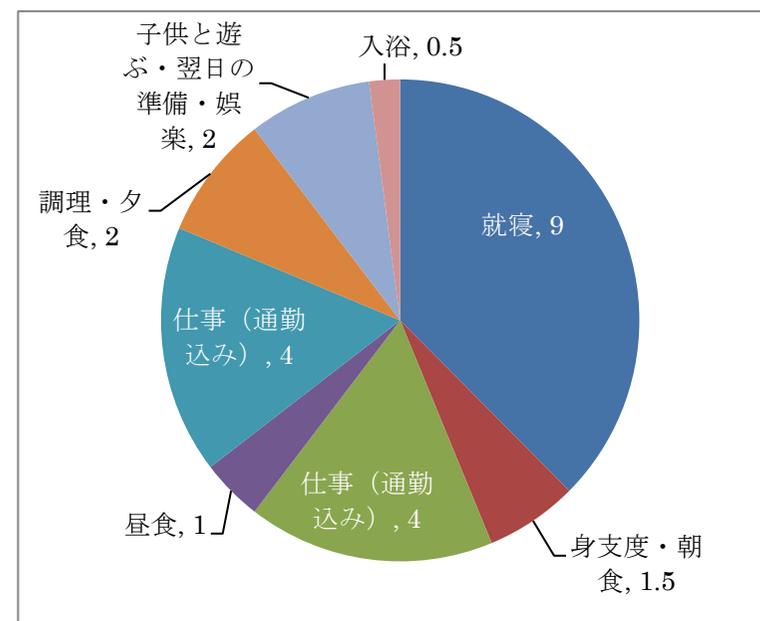
・私の元気の素

娘や友人と過ごす時間、おいしいもの

・私のこれから

まわりに恵まれていると思うので感謝を忘れずにやるべきことをとにかくやる

私の一日 起床：6時半 就寝：21時半から22時



・ハンドルネーム 薫 ・年代 あと1年で不惑 ・仕事 造園工、事務全般

2024・10・31 現在

年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
学業・仕事 社会活動	23歳 大学卒業・就職 24歳 退職 25歳 再就職 27歳 現在の会社に就職	社内外の調整役を一手に担う	人材育成必須（後輩に1級造園施工管理技士をとってもらわなければ!）	一番稼がないといけないう時期なので、仕事をバリバリやる	65歳 定年（定年後は週に3日程度働きたい）	のんびりしつつも困っている人のサポートができれば
取得資格	2級造園施工管理技士 高所作業車	玉掛け、小型移動式クレーン他 2級建設業経理士 1級造園施工管理技士 1級土木施工管理技士				
生活・趣味 （ハマったこと等）	25歳 結婚 好きなバンドのライブへ行く	34歳 第1子出産 36歳 第2子・第3子出産	自宅プチリフォーム予定	自宅書庫を充実させる	体力のあるうちに旅行へ行ける限り行く	自宅でやりたいことだけをやる生活が理想

・家族構成

夫、息子（4歳）、双子の娘と息子（2歳）、中型犬1頭

・これまでの仕事選択のきっかけ

なんとなく“やってみようかな”と思ったのと、縁があって前職も今の仕事もやっている。

・「こんな学校やめてやる！」があった。でもクリアした方法、考え直した方法

学校をやめたくなくなったことはないが、仕事をやめたくなくなった（実際にやめたこともある）ときには、自分自身が働きやすいように環境を変えた。

・私のやりがいを感じる（趣味、特技）

ベッドで転がりながらのマンガ

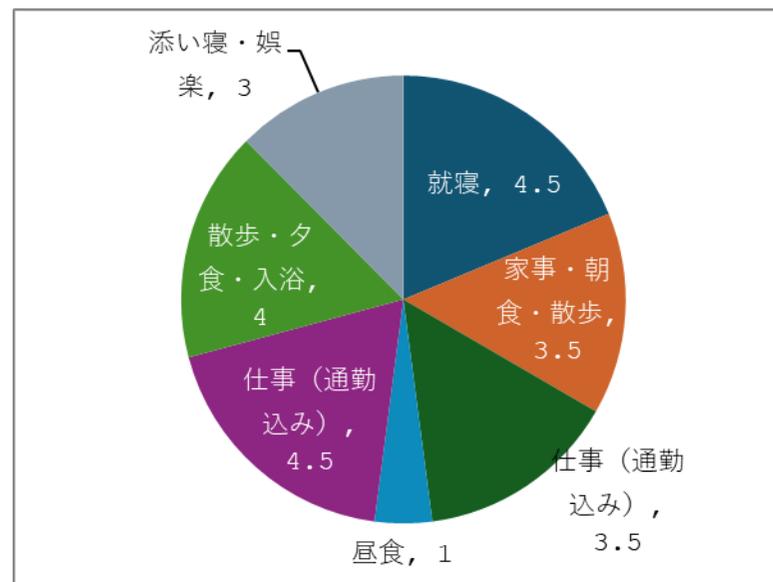
・私の元気の素

限界を感じたら潔く寝る。

・私のこれから

いつも明るく元気に過ごせますように。

私の一日 起床：5時～5時半頃 就寝：0時～1時頃



・ハンドルネーム ZM ・年代 30代 ・これまでの仕事 造園業

2024・10・17 現在

年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
学業・仕事 社会活動	大学(経済学部)卒業 22歳 金融企業就職 26歳 三河造園入社 28歳 取締役就任	30歳 専務取締役就任 38歳 新社屋建設 ドイツ・チェコ 庭園視察 39歳 代表取締役社長 (就任予定)	先々代の寄贈した ヨーロッパ三庭園の 修繕・保全工事 41歳 ドイツ修繕工事予定 45歳 チェコ修繕工事予定	51歳 スイス修繕工事予定 55歳 ドイツ修繕工事予定 59歳 チェコ修繕工事予定	地域貢献	
資格取得		1級造園施工管理技士 登録基幹技能者				
生活・趣味	食べること	結婚 第一子誕生				

・家族構成

妻、一男、犬一匹

・これまでの仕事に就いたきっかけ

大学卒業後、家業に就くまでは大学で学んだことを仕事にと就職した。

26歳で家業の現業。入社～現在

・「こんな仕事やめてやる！」があった。でもクリアした方法、考え直した方法

考え方の相違での衝突 相手の考えをしっかりと聴き、自分の考えを丁寧に伝えて妥協点を見つける 今の感情ではなく先の感情を考えて行動する

・私のやりがいを感じる事(仕事でも、仕事以外でも)

工程が予定通り、それ以上の進捗 完了時、実行予算計画が適切だった時

・私の元気の素

子供や社員の成長を感じられたとき

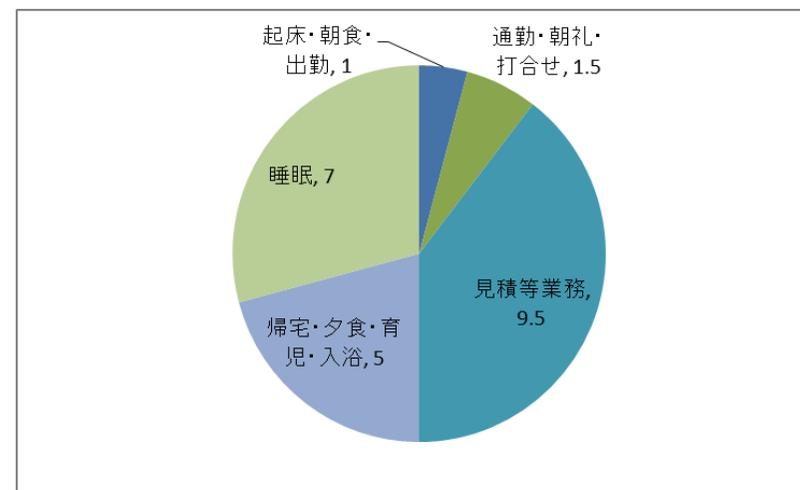
・育児

夕飯と朝飯を食べさせる 子供の気が済むまで遊ぶこと

・私のこれから

この業界でここまで育ててもらったので恩返しのため業界の為になることを行う。

私の一日 起床：6時 就寝：24時



ドルネーム ・年代 30代 ・これまでの仕事 造園業一筋

2024・7現在

年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
学業・仕事 社会活動	22歳～3年間京都修行 25歳で南海造園土木 入社(専務) 同年12月先代倒れる そのまま経営者に 29歳で四国総支部地 域リーダー拝命	32歳で社長拝命 全力でもがきながら 仕事頑張る 色々あって2024.11新社 屋・新店舗落成(37歳)	会社をもっと安定させ て 軌道に乗せたい 小さくとも強い、地域に 選んでもらえる会社に したい	自分のやってきたこと が 地域課題解決に繋がれ ば良い	後継者に譲渡(今は不 在)	
資格取得	1級造園施工管理技士 2級造園技能士	街路樹剪定士指導員		樹木医資格取得予定		
生活・趣味 (ハマった こと等)	車 結婚	第1子誕生 第2子誕生			隠居 春夏は東北、秋冬は沖 縄の2拠点生活 嫁と2人でキャンピン グカー生活	緩やかに死んでいき たい

・家族構成

妻と長男次男、父と母2世帯住宅にて同居

・これまでの仕事に就いたきっかけ

日本庭園に関わりたい！という安直な理由で京都へ。3年後に帰郷し、今に至る会社は祖父が創業者で3代目。今年で67期目

・「こんな仕事やめてやる！」があった。でもクリアした方法、考え直した方法先代が倒れた時、理想と現実のギャップ、業界の腐敗、諸々。気合と根性でなんとかなる。それで何ともならなかったことは、ご縁の無かったことと割り切る。

・私のやりがいを感じる事(仕事でも、仕事以外でも)

ベタですが、お客さんに喜んでいただいた時。

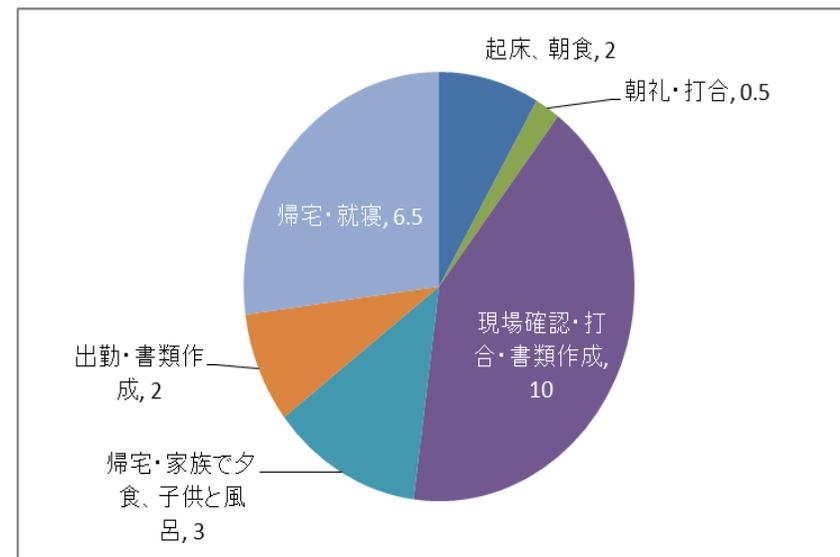
社員の成長を感じた時。

自分から意見して、計画を立てられるようになった時。

日造協メンバーで交流している時。

・私の元気の素 子供と遊んでいる時

私の一日 起床：5時30分 就寝：23時



・ハンドルネーム 高田純次のような女子 ・年代 40歳

・仕事 建設業

2024・10・31 現在

年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
学業・仕事 社会活動	大学生 22歳 福祉関係企業勤務	32歳 福祉関係勤務 32歳 社会福祉士資格取得のため夜間学校に通いながら、父が経営する建設業でアルバイト以降、建設業へ転職	地元商工会部会での地域活動や行政との意見交換会等イベントを積極的に行っている。	造園での事業に限界を感じているため、農業や福祉関係の部門を立ち上げ福祉の部分から地域に貢献しながら収益を出していく。	現役で仕事 農業や福祉関係の部門が軌道に乗り、地域に貢献しながら運営していきたい。	人に迷惑をかけず、健康で自立した生活ができていたらいいなあと思います。
取得資格	23歳 上級情報処理士	31歳 ヘルパー2級	・産業廃棄物処理業の許可申請にかかる講習会修了 ・土木施工管理技士2級(取得予定) ・社会福祉士(取得予定)	・サービス管理責任者(取得予定)	JKC 公認トリマー(取得予定)	特に無し
生活・趣味(ハマったこと等)	ビリヤード	旅行	NISAで株を始めたが現在勉強中	仕事を趣味としたい	仕事を趣味としたい	

・家族構成

父、姉、私

コーギー3匹(6歳(母親)、4歳(息子)、4歳(娘))

・これまでの仕事選択のきっかけ

特にきっかけはありません。

・「こんな学校やめてやる！」があった。でもクリアした方法、考え直した方法

やめてやると思ったことはありません。

・私のやりがいを感じる事(趣味、特技)

誰かのために頑張って、感謝されたときにやりがいを感じます。

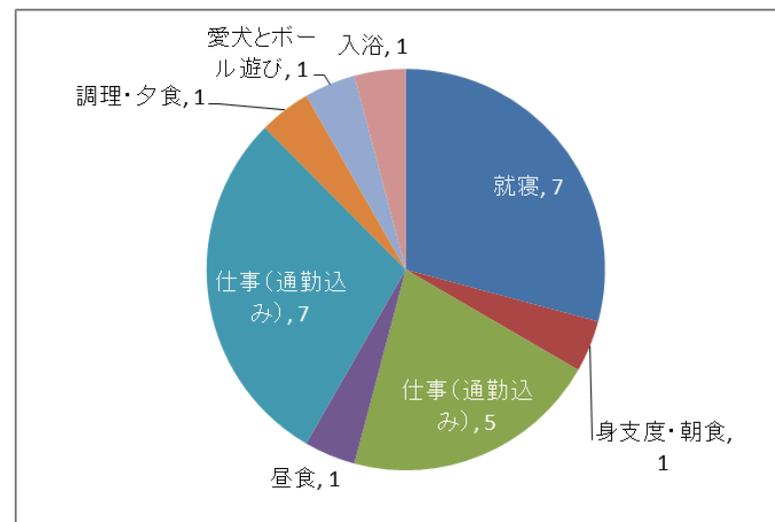
・私の元気の素

犬

・私のこれから

特に考えていませんが、健康で死なないことを大事にしていきます。

私の一日 起床：6時 就寝：24時



・ハンドルネーム かえるのこ・年代 40代

・仕事 維持管理作業、営業

2024・10・31 現在

年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
学業・仕事 社会活動	22歳 大学卒業 住宅等外構会社へ就職 25歳 退職、家業へ 積算、営業、現場代理 人	現場代理人、主任技術者、営業	41歳 専務取締役 30代を継続、維持作業 後継者としての基 盤、人脈づくり	基盤を強固なものにしたい	安定した経営	ゆっくり、ゆったり又は ラストスパートをかけて 仕事に駆け回る
取得資格	22歳 林業生産事業 者 登録	31歳：一級造園施工管理技士 35歳：一級造園技能士 36歳：街路樹剪定士				
生活・趣味 (ハマった こと等)	28歳 結婚 29歳 長女出産 スノーボード	32歳 次女出産 ペーパーフラワー、カメラ	家族旅行 離島めぐり	おばあちゃんになって いたい	孫と旅行	住宅ローンから解放

・家族構成

夫、長女、次女

・これまでの仕事選択のきっかけ

実家が造園業を営み、後継者になると決めたから

・「こんな仕事やめてやる！」があった。でもクリアした方法、考え直した方法

営業駆け出し、初めて1人で担当した物件が見積競合で受注出来なかったと上司に報告した際、それでいいのかと私を見る目の強さに背中を押され、やってやる！と0から見直し奪還出来た達成感は、今もお守りとなっている。

・私のやりがいを感じる事(趣味、特技)

凝り性な性格が爆発し、子供達の誕生日や、ハロウィンやクリスマスといった季節のイベントを企画、運営している時。

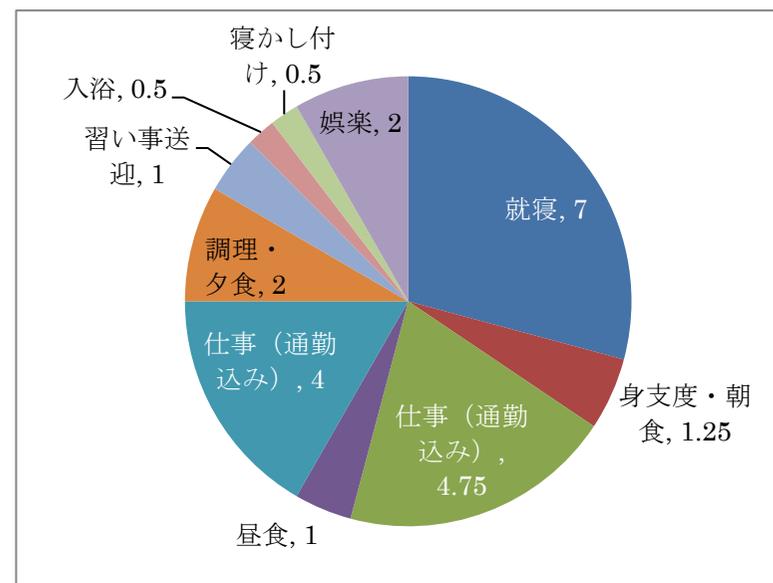
・私の元気の素

子供たちの無邪気な!!笑い声と笑顔に、時々のだく甘えん坊な態度。旅行！

・私のこれから

後継者として周囲からの信頼と信用を得られるよう、目配り、気配りを忘れず、来る仕事を着実に増やす。

私の一日 起床：6：00 就寝：23：00



ハンドルネーム やん ・年代 40代

・仕事 経理事務

2024・10・現在

年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
学業・仕事 社会活動	18歳 大学入学 上京 22歳 大学卒業 小林造園入社 National Tropical Botanical Gardenへ9月～11月短期留学	39歳 京都府造園協同組合青年部部长就任	40歳 京都府造園協同組合青年部卒業 41歳 取締役就任	とにかく現状維持	恐らく現状維持	気持ちは引退したい
取得資格	23歳 玉掛け技能 取得 24歳 2級造園技能士取得 25歳 刈払機、伐木業務資格取得	33歳 車両系(解体用)資格取得 35歳 1級造園施工管理技士取得 植栽基盤診断士取得				
生活・趣味 (ハマったこと等)	23歳の時にハワイへ短期留学した際にボディボードを覚えてもらい、日本帰国後サーフィンにハマる。	引き続きサーフィン漬けの日々。 39歳キックボクシングを始める。	41歳で結婚そして妊活中	子育てをしていきたい。	家族仲良く健康で。	夫婦仲良く健康で。

・家族構成 夫

・これまでの仕事選択のきっかけ

父の仕事を見て育ったので、自分もやりたいと思うようになった。

・「こんな学校やめてやる！」があった。でもクリアした方法、考え直した方法

人生長いのでこのしょーもない人たちと一緒ににはなりたくないという一心のみ。

・私のやりがいを感じる事(趣味、特技)

サーフィンしているとき。お酒とごはんがおいしい時。

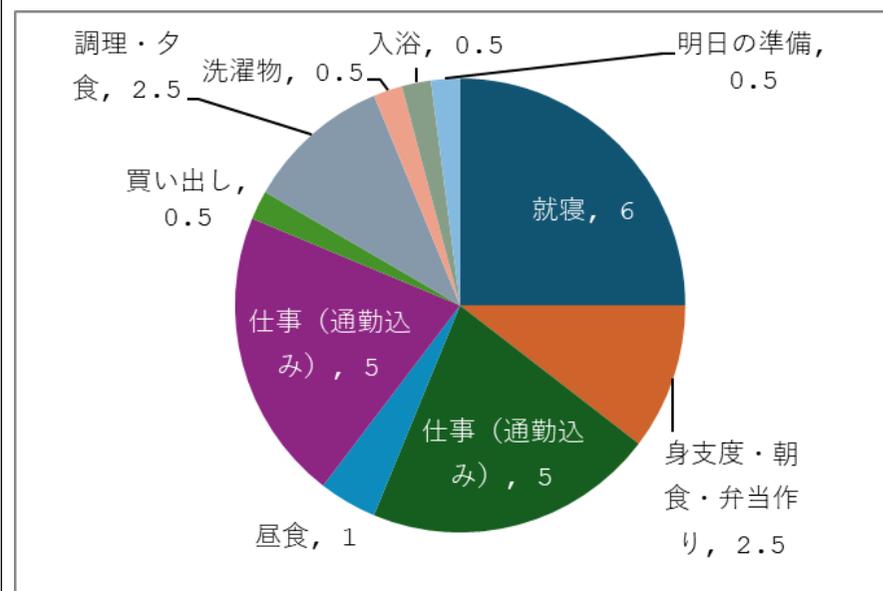
・私の元気の素

お酒とお笑い

・私のこれから

これからのことは全く想像できません。

私の一日起床：4時45分 就寝：22時30分



・ハンドルネームのびのびこ

・年代 40代

・仕事 現場代理人

2024・11・3 現在

年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
学業・仕事 社会活動	22歳 大学卒業 25歳 映像制作会社就職 27歳 植木屋へ転職	30歳 現在の会社へ転職 37歳 1年産休育休 38歳 日造協女性活躍推進部会員 39歳 復職	仕事に追われる毎日	少し仕事のペースを落として、部下の教育をメインにしたい	山の保全活動をしたい	
取得資格	1級造園施工管理技士	樹木医 街路樹剪定士	1級土木施工管理技士			
生活・趣味 (ハマったこと等)	24歳 1年間カナダへ 29歳 結婚	種からの樹木育て(出産の帰省で全枯れ) 37歳 出産	休日は子供と公園の日々	子育てが一段落し、自分の時間を楽しむ!!	家庭菜園を楽しみたい	健康第一の生活

・家族構成 夫・長女・私

・これまでの仕事選択のきっかけ

学生時代から樹木に興味があり、紆余曲折あったが「樹木の専門家になりたい」と強く思い、直接樹木と接する造園業に入りました。

・「こんな仕事やめてやる！」があった。でもクリアした方法、考え直した方法勤めていた植木屋さんを「辞めてやる!!」と思い、辞めるならステップアップを。と考えると1級施工管理技士を取得し、計画通り再就職先を決めました。

・私のやりがいを感じる事(趣味、特技)

寝る前の読書

・私の元気の素

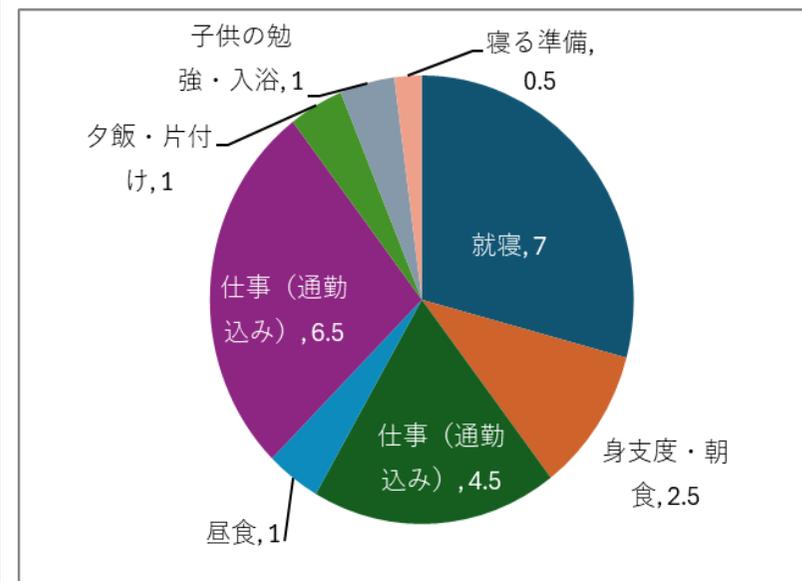
つらい事や大変な事も、みんなと笑い話に変えて馬鹿笑いする。

早く寝て忘れる。

・私のこれから

造園で身に着けた知識や技術を使って、自然保全に役立てられたらいいなと思います。

私の一日 起床：5時 就寝：22時



・ハンドルネーム みほ ・年代 40代 ・仕事 経理事務

2024・11・3現在

年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
学業・仕事 社会活動	18歳 短大(英語科) 20歳 卒業 29歳 西野進樹園(株) 入社	子育てしながら仕事のお手 伝いをする	人手が足りず現場代 理人をする 自社のホームページ、 SNS 運用をする	ダブルワークの継続と 造園業の結びつきを強 める。	現状維持 アドバイザーみたいな 形で残りたい	引退
取得資格		35歳 造園施工管理技士 2 級取得 36歳 建設業経理士 2 級取 得	造園 CAD の勉強中 44歳 ガーデンセラピ ー1 級取得	緑に関わる資格取得を したい		
生活・趣味 (ハマった こと等)	29歳 長女出産 料理・DIY	39歳 趣味できのこ栽培を はじめる サウナにハマって通う	48歳 ダブルワークの きのこ栽培が個人事 業となりスタートす る	ハーブやアロマなどの 資格取得や実践してい かしたい	旅行、健康維持	'健康維持

・家族構成

3人 夫(51歳) 長女(18歳)

・これまでの仕事選択のきっかけ

主人と結婚してお手伝いしてく中で段々興味をもつようになってきた。

- ・「こんな学校やめてやる！」があった。でもクリアした方法、考え直した方法  
ひたすら辛抱… いつかこの経験が役に立つことがあると考え方を変えよう  
と思った。

・私のやりがいを感じる事(趣味、特技)

好きなことに熱中している時時間を忘れる。ものづくりが楽しい

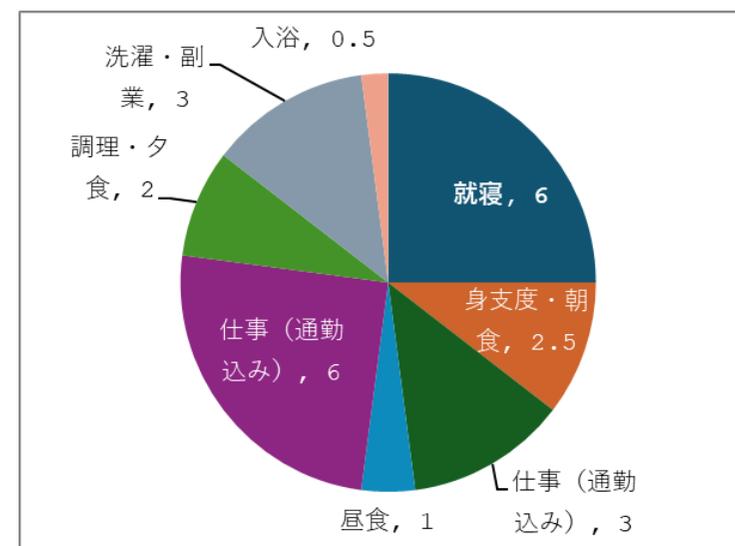
・私の元気の素

友達とランチしながらおしゃべりする。好きなことに没頭する

・私のこれから

健康第一で何でも一生懸命に取り組む

私の一日 起床:6時 就寝:12時(だいたいルーティン)



・ハンドルネーム ロハス ・年代 40代 ・仕事 植栽維持管理 提案企画設計見積 コンサルティング

年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
学業・仕事 社会活動	22歳 大学卒業 造園会社に就職 現場代理人	20代の業務に加え後進 の育成	現場中心から内業にシ フト 時短・テレワーク 里山ボランティア	フルタイム勤務	退職 里山ボランティア 子育て支援ボランティ ア	60代の継続 でも目の上のたんこぶ に ならないうちに退く
取得資格	26歳 一級造園施工 管 理技士	39歳 一級ビオトープ 管 理士	樹木医 一造会副会長			
生活・趣味 (ハマった こと等)	登山	海外登山旅行	家庭菜園 味噌づくり	登山	孫の相手 できるだけパーマカル チャーを目指す	くらしをシンプルに断 捨離

・家族構成

夫・私・娘

・これまでの仕事選択のきっかけ

緑に関わる仕事で、つくる、育てる、活かす、どれにも携われることが面白い。

・「こんな仕事やめてやる！」があった。でもクリアした方法、考え直した方法

来たものは拒まずとにかくやってみる。大変な作業の中に面白さを探す。  
やらされていると思っているうちは楽しさには気づかない。

・私のやりがいを感じる事(趣味、特技)

環境に負荷をかけない循環型野菜作り。野菜のポテンシャルを引きだしている  
感じが楽しい。

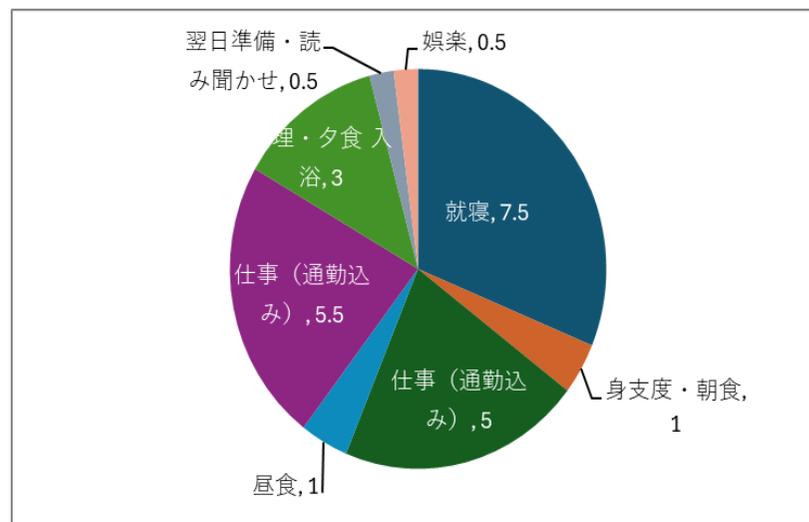
・私の元気の素

身体を動かして美味しいものを食べる。多世代交流する。

・私のこれから

他者は変えようと思っても変えられない。自分の視点を変えるか遠ざかるかして  
ストレスフリーを心がける。大切な友達は大事にする。

私の一日 起床：6時30分 就寝：11時



・ハンドルネーム ウィッシュミーメル ・年代 40代 ・仕事 造園施工管理

2024年10月28日現在

年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
学業・仕事 社会活動	18歳 短大入学 20歳 短大卒業 22歳 大学入学 25歳 大学卒業 造園施工管理会社に就職 多摩支店配属	36歳 全国1級造園施工管理技士の会幹事 37歳 日造協女性活躍推進部会部委員 39歳 多摩支店課長	43歳 子会社取締役就任 44歳 多摩支店次長	まちづくりなど地域活動にも視点を広げたい 経営の知識も取得 各種資格取得	若い世代の人たちに引き継いでいきたい	趣味でフィールドワークを続けたい
取得資格		32歳 1級管理造園施工管理技士取得	41歳 植栽基盤診断士取得			
生活・趣味 (ハマったこと等)	バンド活動 海外旅行 ダイビング フェス・キャンプ	38歳結婚 海外旅行 フェス・キャンプ	日常は両親の介護 趣味でサウナ温泉、ギター、フェス・キャンプなど	自身の老後にも備えたい。健康増進につながるような趣味も。	DIYや手作りの雑貨なども作りたい。	時間をかけて旅行などもしてみたい。

・家族構成 父・母・夫・私

・これまでの仕事選択のきっかけ

公園を作る仕事に興味を持ち、大学に入学して就職しました。

・「こんな学校やめてやる！」があった。でもクリアした方法、考え直した方法失敗してしまった時は素直に反省し、次に同じような失敗をしないように努力しています。悔しい思いをしたときは気持ちを切り替えて、自分が正しいと思ったことをひたすら貫くようにしています。

・私のやりがいを感じる事(趣味、特技)

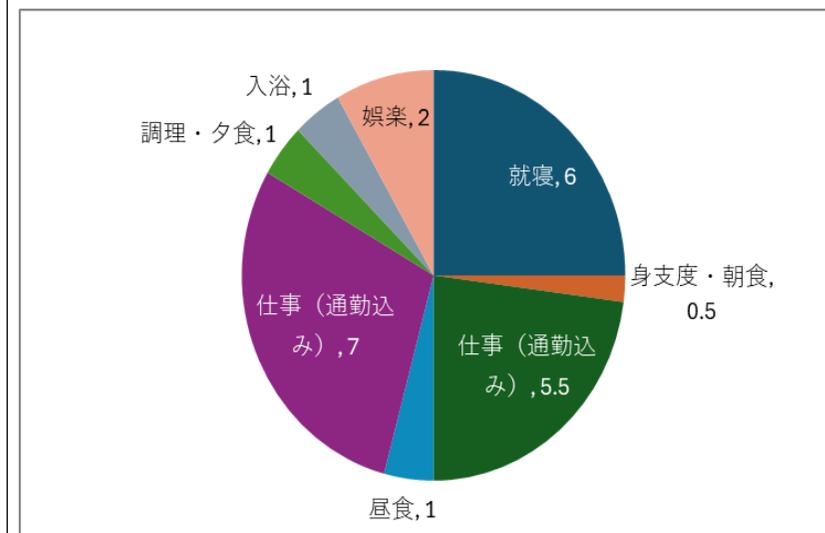
海外旅行などで知らない街を歩いているときの思わぬ発見が好きです。

・私の元気の素

「まっいっか！」と気持ちを切り替えるようにしています。そうすると趣味の時間に没頭できますし、御飯がおいしく、楽しく過ごせるようになります。

・私のこれから 目の前に広がる様々な課題に対応してどれだけ成長していけるのかわかりませんが、これからも自分らしく楽しみながら色々なことに挑戦して進んでいきたいと思っています。

私の一日 起床：6：00 就寝：0：00



・ハンドルネーム HB ・年代 40代 ・これまでの仕事 IT企業経験の後現在の会社

2024・7・31 現在

年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
学業・仕事 社会活動	東京でIT企業勤務 退職後、現在の会社に入社 入社時は総務部所属 入社4年後に指定管理者の副責任者	営業担当職員の退職に伴い営業部に異動 33歳で常務取締役 39歳の時に前社長の急逝で代表取締役就任	43歳で地域リーダーズ総リーダー就任  現在に至る。	会社の売上高を現在の2.5倍に。 社員数も2倍に。	仕事人生の集大成として、体が元気なうちに次の世代に託せる組織を作りきる。	第一線を退きながらも後人の育成につとめ、造園業界に貢献し続ける。
資格取得	中型免許(8t限定)	2級造園施工管理技士 1級造園施工管理技士				
生活・趣味 (ハマったこと等)	20代は社会人サークルを結成して異業種交流。 海キャンプにはまる。	30歳で町内会の役員就任 32歳から町内会の夏祭りのMC(現在も) 家庭菜園、味噌づくり、醤油づくり、梅漬けが毎年の恒例行事に。	43歳の時、高校の同窓会の総会実行委員会の実行委員長就任。同窓生との交流の輪が広がる。	町内会活動を継続。地域の子どもたちからラジオ体操のおじさんとして認識される。	還暦を迎えても町内会の夏祭りのMCにしがみつく。	自宅の庭いじりに勤しむ。

・家族構成

妻

・これまでの仕事に就いたきっかけ

親族からの戻って来い的一声で・・・

・「こんな仕事やめてやる！」があった。でもクリアした方法、考え直した方法常に長期目標、中期目標、短期目標、足元のやることを設定しています。その時々自分のモチベーションや状態に合わせて、合わせる視点を変えることで乗り切っています。

・私のやりがいを感じる事(仕事でも、仕事以外でも)

人と笑顔で話ができること。

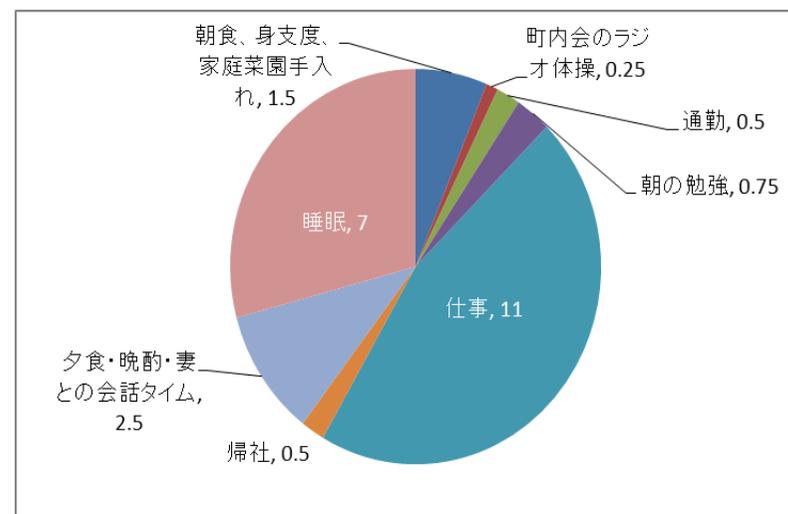
・私の元気の素

人とのコミュニケーション

・私のこれから

これまでたくさんの人に支えられながらここまで来れました。これからは少しでも誰かのためになることをし続けたいと思います。

私の一日 起床：5時 就寝：22時



・ハンドルネーム ヨウスケ・年代 40代 ・これまでの仕事 造園

2024・7・31 現在

年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
学業・仕事 社会活動	大学を卒業し、今の会社に入社。事務仕事から入る。 24歳で結婚。	人手不足のため、事務仕事を継続。あまり現場には出られず。取締役には出られず。取締役になる。 33歳で親になる。	代表取締役役に就任。組織改革を始める。 PTA活動に参加。			
資格取得	FP、簿記、造園施工管理技士2級	造園施工管理技士1級	漢検2級			
生活・趣味 (ハマったこと等)	ゲームばかりしてた気がします。	子供が生まれ、子育て中心の生活に。	資産運用を本格的にやり始めた。酒をやめ、身体のメンテナンスを。			

・家族構成

妻、長女(中2)、長男(小5)

・これまでの仕事に就いたきっかけ

造園会社の家庭で育ったので、漠然と家業を継ぐものと考えていた。

・「こんな仕事やめてやる！」があった。でもクリアした方法、考え直した方法  
理屈が通じない上司に理不尽に怒られたり無視されたりしたことが多々ある。  
埒が明かないので、代表になってルールを変えようと考えた(実行中)

・私のやりがいを感じる事(仕事でも、仕事以外でも)

他人に感謝の言葉を頂いた時。

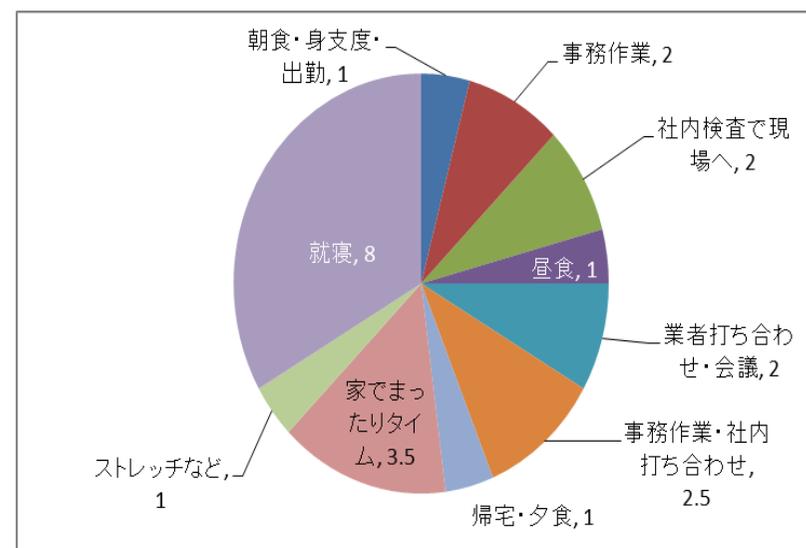
・私の元気の素

家族と一緒にいる時間。映画を見に行ったり、ゲームをしたり、他愛もない会話をしたり、食事をしたり。

・私のこれから

仕事のためでもあるが、地元の地域ともっと繋がりをつくっていきたい。

私の一日 起床：7時頃 就寝：23～24時頃



・ハンドルネーム サダ・年代 40代 ・これまでの仕事 造園業

2024・7・31 現在

年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
学業・仕事 社会活動	大学卒業・造園会社へ 就職 実家へ戻る	地元青年部入会	代表就任			
資格取得	2級造園技能士 2級造園施工管理技士	2級土木施工管理技士	1級造園施工管理			
生活・趣味 (ハマった こと等)	空手		子供と釣り			

・家族構成

妻・長男・次男

・これまでの仕事に就いたきっかけ

「跡継ぎだからなんとなく」というのが本音でしょうか。

・「こんな仕事やめてやる！」があった。でもクリアした方法、考え直した方法

就職2年目、一人で現場監督。わからないことがわからない状況でした。会社の先輩が自分の仕事とは関係なく手伝ってくれて・・・うれしい気持ちと悔しい気持ち、情けない気持ち。ごちゃごちゃでしたが、完成、検査合格 とてもうれしかった。次はしっかりやってやろうという気持ちになりました。

・私のやりがいを感じる事（仕事でも、仕事以外でも）

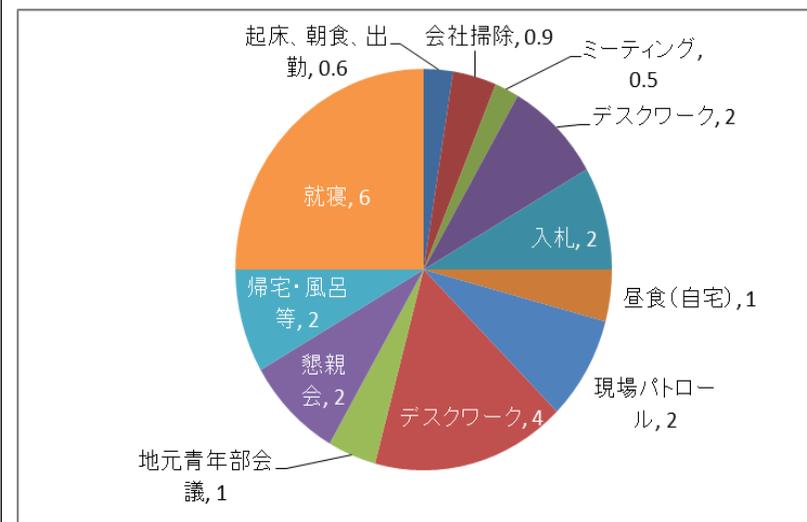
お客さんが喜んでくれて、ありがとうと言われたときは嬉しいです

・私の元気の素

子供ですかね。

・私のこれから

私の一日 起床： 6：00 就寝：24：00



・ハンドルネーム いのしし ・年代 40代 ・これまでの仕事 造園工

2024・7・1現在

年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
学業・仕事 社会活動	22歳 大学卒業 22歳 某県にて就職 25歳 現会社に入社	30歳 課長に就任 34歳 次長に就任 37歳 代表に就任	現在に至る	無理せず事業を現状維持で頑張りたい	事業を次世代にバトンを渡していきたい	妻との時間にしたい
資格取得	二級技能士、施工管理	一級技能士、施工管理				
生活・趣味 (ハマったこと等)	27歳で結婚 28歳長男誕生 30歳長女誕生	32歳次男誕生	年頃の子供たちに戸惑う	自分の時間をいい加減見つけたい	生活習慣病には気をつけたい	妻との共通の趣味を見つけていきたい

・家族構成

妻・子供三人(男・女・男)

・これまでの仕事に就いたきっかけ

家業でもあり造園を就職に決めました。  
あまり興味はなかったですが修行先で面白さを知ったために続けています。

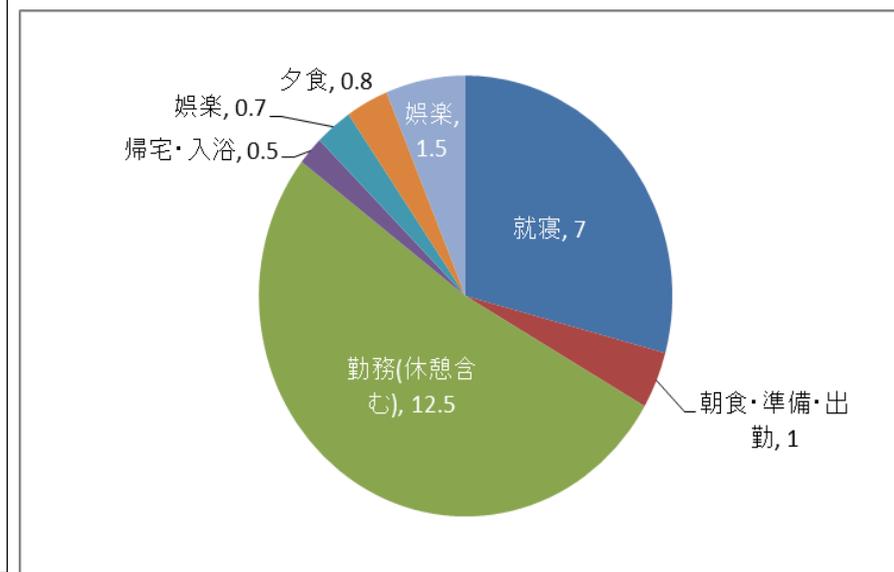
・「こんな仕事やめてやる！」があった。でもクリアした方法、考え直した方法  
過去に問題を乗り越えることが出来た経験を思い出すようにしています。

・私のやりがいを感じる事(仕事でも、仕事以外でも)  
問題に直面した時にどうすれば良いかと考え、それをクリアできたときです。

・私の元気の素  
妻です。いつも笑顔で生活面をサポートしてくれています。

・私のこれから  
相変わらずで無理せず頑張っていきたいです。

私の一日 起床：5時 就寝：22時



・ハンドルネーム ・年代 40代 ・これまでの仕事 造園業

2024・7・現在

年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
学業・仕事 社会活動	20歳で別の造園会社に就職 25歳で家業に戻る 現場作業 28歳営業課長	30歳 専務	40歳社長に就任	50歳 農業を兼業で始める 子供に関わる福祉・奉仕活動を行う（緑を通じた活動であればなお良い）	60歳で引退 農業、子供に関わる福祉・奉仕活動を継続	農業、子供に関わる福祉・奉仕活動を継続
資格取得	1級造園施工管理技士 1級造園技能士 街路樹剪定士	登録基幹技能士	1級土木施工管理技士 宅地建物取引士、樹木医、アーボリストそれぞれの資格取得に挑戦			
生活・趣味 (ハマったこと等)		ゴルフ 釣り	ゴルフ	見識を広める為世界を見て回りたい		

・家族構成

長男 長女

・これまでの仕事に就いたきっかけ

家業が造園業であったため

・「こんな仕事やめてやる！」があった。でもクリアした方法、考え直した方法

他にやりたい仕事もなかったのをやめたいとは思ったことがない。

・私のやりがいを感じる事（仕事でも、仕事以外でも）

お客様に感謝されること 喜んでもらえること

技術をほめていただけること

従業員が楽しそうにしている時

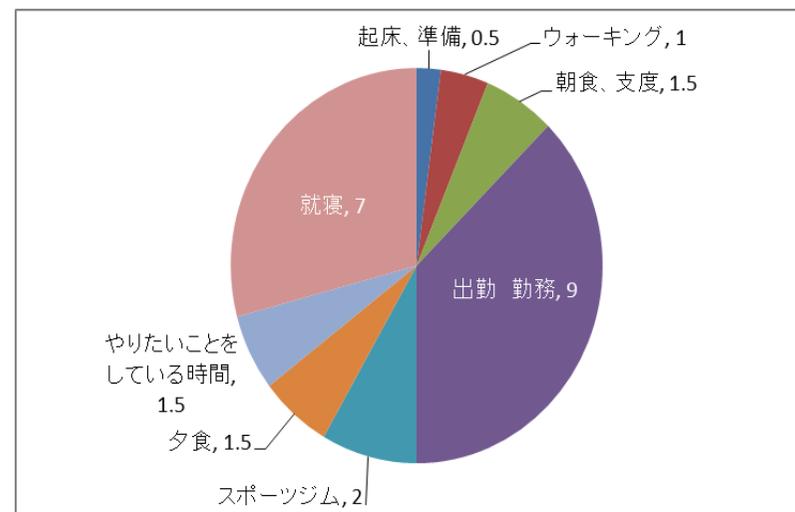
・私の元気の素

お酒

・私のこれから

100年続く企業を目指し、今何をやらなければならないのか、何が必要なのか変えなければいけないこと、変えてはいけなことを吟味し日々変化していく

私の一日 起床：5：00 就寝：22：00



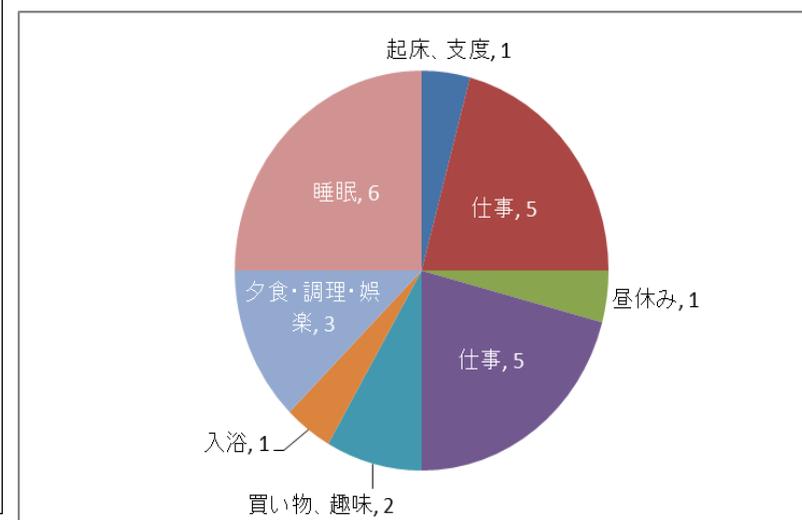
・ハンドルネーム ノバ ・年代 40代 ・現場作業・管理・営業 ・社長業務

2024・07・ 現在

年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
学業・仕事 社会活動	20歳短大卒業(園芸科) 21歳大分市臨時職員 22歳造園会社就職 29歳課長	34歳専務 作業兼現場管理 36歳社長就任 (雇われ社長) 作業兼社長業務	作業兼社長業務	おそらく40代と同じ 次期後継者育成	50代継続 次期後継者育成	世代交代
資格取得	造園・土木施工2級 造園技能2級	造園施工1級				
生活・趣味 (ハマった こと等)	パチンコ 海釣り	ボウリング 野球	ゴルフ	ゴルフ70代を出した い	ゴルフ以外の趣味を見 つける	ゴルフが出来ていれば いいけど

- ・家族構成  
独身
- ・これまでの仕事に就いたきっかけ  
短期大学で造園を専攻したから
- ・「こんな仕事やめてやる！」があった。でもクリアした方法、考え直した方法  
上司からのひどい言葉があったが、友達に話しストレス解消
- ・私のやりがいを感じる事(仕事でも、仕事以外でも)  
公園工事など、出来上がって子供が遊ぶ姿。ゴルフでいいスコアがでた時
- ・私の元気の素  
美味しいご飯  
焼きうどんを作ってよく食べます。
- ・私のこれから  
独身貴族なので機会があれば結婚

私の一日 起床：6時 就寝：24時



・ハンドルネーム KJ ・年代 40代 ・これまでの仕事 造園業

2024・7・31 現在

年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
学業・仕事 社会活動	10代で結婚 金城グリーン入社	ひたすら頑張る	造園連全国部長等 業界活動に従事	早期リタイヤを目指す 他業種多角化展開目標		
資格取得	一級造園技能士 一級造園施工管理技士	一級園芸装飾技能士 ものづくりマイスター	日本庭園士補 街路樹剪定士指導員	樹木医取得目標		
生活・趣味 (ハマった こと等)	1～3人目誕生	4～6人目誕生	7人目誕生			

・家族構成

妻、五男二女、猫二匹

・これまでの仕事に就いたきっかけ

小中学校は家業(樹木生産)の手伝いが嫌で、工業高校に進学するも  
19才でおめでた婚のため、泣く泣く家業を継ぐ。

・「こんな仕事やめてやる！」があった。でもクリアした方法、考え直した方法

親との衝突、公共事業参入等、色々ありますが  
あきらめず頑張れば、何でも解決します。

・私のやりがいを感じる事(仕事でも、仕事以外でも)

お庭の手入れがきれいにできたとき。  
年間目標売上を達成できたとき。

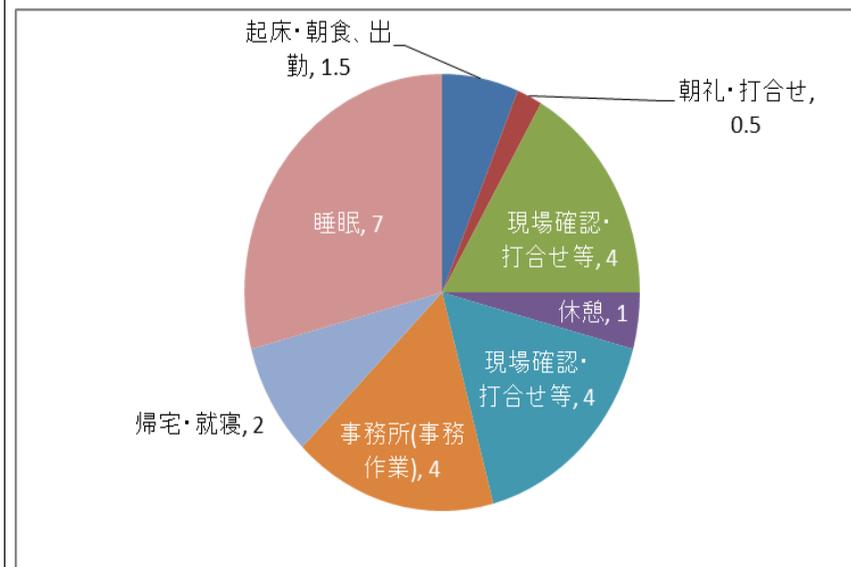
・私の元気の素

家族(猫含む)

・私のこれから

後進の活躍をサポートしつつ、造園業界を盛り上げ  
造園人の地位の向上を図りたい。

私の一日 起床 6:00 就寝 23:00



・ハンドルネーム : KK ・年代 : 50代 ・仕事 : 営業・設計

2024・10・31現在

年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
学業・仕事 社会活動	大学入学 仙台へ 22歳 大学卒業 東洋緑化(株)就職 25歳 設計部設計積算係長 28歳 設計部設計課長代理	31歳 企画営業部課長	44歳 日造協女性活躍推進 部会部員 47歳 企画営業部次長  指定管理自主事業の手伝い、 現場に出ることが増えた	今年50歳に！	定年までは働く  60歳からの手に職 的なものを模索 中・・・	健康に健やかに
取得資格	24歳 二級造園施工管理技 士取得	30歳 一級造園施工管理 技士取得 一級土木施工管理 技士取得				
生活・趣味(ハ マったこと 等)	旅行	30～35歳 休みは夫の店 の手伝い 36歳 住宅購入 (自宅の庭づくり) 36歳 病気 (igA腎症)	43歳 病気寛解 猫グッズ集め 歩く (みちのく潮風トレイ ル)	歩く (みちのく潮 風トレイル)	歩く (旅行) 予定	歩く (旅行) 予定

・家族構成 猫4匹・夫(同い年)・私

・これまでの仕事選択のきっかけ

大学の卒業研究で武家屋敷林の雑木等の調査をしたこと

(伊達政宗が飢饉に備えて屋敷林に果樹を植えさせた話など、面白く感じた)

・「こんな学校やめてやる！」があった。でもクリアした方法, 考え直した方法  
なかった。周りに自分よりはるかにセンスのある人や途方も無い人がいた  
のでいろいろ吸収できた。

・私のやりがいを感じる事(趣味、特技)

みちのく潮風トレイルで歩くこと

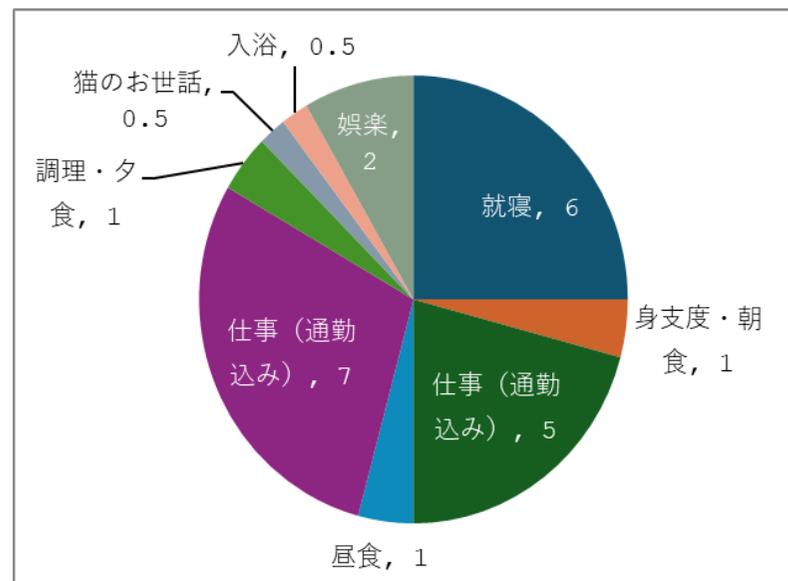
・私の元気の素

猫との時間、庭いじり

・私のこれから

みちのく潮風トレイルがゴールできるように体力・気力を高めていく

私の一日 起床 : 6 : 00 就寝 : 24 : 00



・ハンドルネーム 海苔海苔 ・年代 (50代)

・仕事 総務・経理

2024・10・23 現在

年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
学業・仕事 社会活動	23歳大学卒業・就職		45歳造園学会社会連携小委員会参加・修景協会支部事務局受託	修景協会支部事務局継続 新分野事業の立上げ	半農半業	畑を通じた地域交流の場をつくる
取得資格	28歳1級造園施工管理技士取得 29歳1級土木施工管理技士・建設経理2級取得	35歳公園管理運営士取得	42歳自然再生士取得	食品衛生責任者講習受講(予定)		
生活・趣味(ハマったこと等)	23歳結婚 24歳長女出産 26歳長男出産	仕事と子育て (休日も子供会や部活)	週末実家通い (買い物・通院) アボカド栽培	新プロジェクトX 旅行(研修含む) 趣味を見つける	一人旅・女子旅をしたい 過食を避け、美味しいものにどん欲に	健康オタクを目指す

・家族構成

主人・長女・長男・義父・義母・私

・これまでの仕事選択のきっかけ

大学で造園を専攻していた際、「ものづくり」としての施工に興味があったことが功を奏したのかどうか？結婚を機に造園会社に入社。

・「こんな学校やめてやる！」があった。でもクリアした方法、考え直した方法特になにも考えないまま過ごしました。

・私のやりがいを感じる事(趣味、特技)

旅行(出張)の計画の際、タイミング良く安く手配できるかを検討すること。農作物が順調に生育し、実をつけて美味しく食べられること。

・私の元気の素

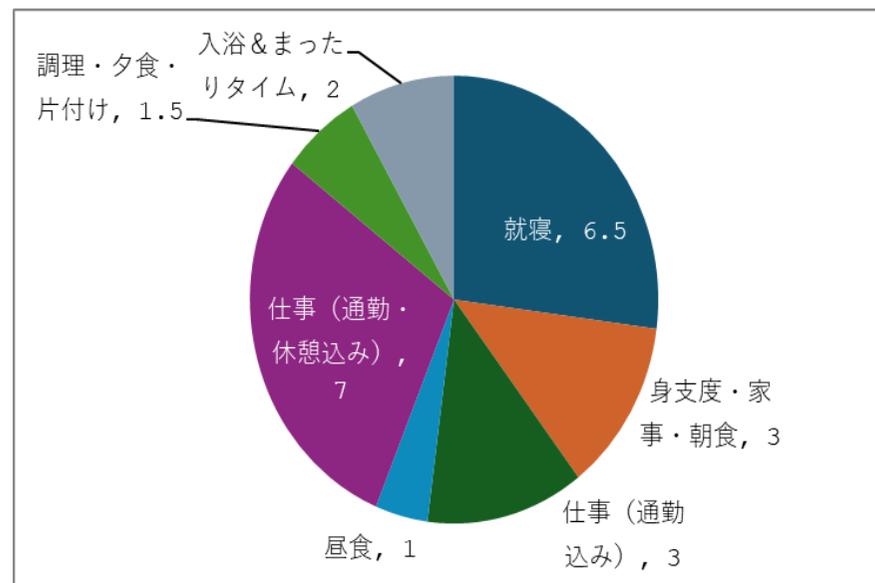
「行きたい・見たい」と思う場所を考える。

美味しい料理と美味しいお酒、楽しい会話、綺麗な景色が見れたら最高です。

・私のこれから

「造園の仕事」に就いて四半世紀。領域がどんどん広がる中大変と思うこともあります、その楽しさ・魅力を伝えられる人になりたいです。

私の一日 起床：6時 就寝：23時30分



・ハンドルネーム 小学生芸術家 ・年代 50代 ・仕事 造園会社営業

2024・10・31 現在

年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
学業・仕事 社会活動	18歳高校卒業後証券 会社で事務職に就く 26歳結婚を機に退職	33歳 ログハウス・造園 の会社に入社。主に個人 邸の庭造りに関する全 般を教わる 38歳子育てに支障が出 た為退職し現在の矢口 造園に入社	公共工事に携わる為各種資格 の取得が必要となり勉強の 日々	50歳 会社の代表交代と 事務所の移転等あり、ま た毎年20代の新入社員が 入社し社内の平均年齢が ぐっと下がる	私の背中を見て後輩 が育ってくれるとあ りがたい（指導は苦 手） 増加する空き家管理 の部門を立ち上げる	空き家管理部門が 軌道に乗り惜しま れつつ引退
取得資格		36歳 1級エクステリア プランナー 39歳 2級造園施工管理 技士	42歳 2級土木施工管理技士 46歳 1級造園施工管理技士 47歳 農薬適正アドバイザー 47歳 植栽基盤診断士			
生活・趣味 (ハマった こと等)	中型二輪免許取得 スキー、キャンプ 29歳双子出産	32歳 母、子供達と共に よさこいを始める 33歳 離婚 35歳 現在の夫と再婚	子供達の学校行事や役員の仕 事、お弁当作りに追われるが、 双子なので短期集中であつと いう間に子育てが完了	53歳 大型二輪免許取得 53歳 社内の野球部のメ ンバーに	体を使う趣味をどれ だけ長く続けられる かが課題	植物に興味がない 我が子たちの為に 庭木類の終活

・家族構成

夫 娘・息子(双子) 父 私

・これまでの仕事選択のきっかけ

知人から「これからは女性も手に職がないと！」という勧めがありこの世界に。

・「こんな学校やめてやる！」があった。でもクリアした方法、考え直した方法

造園のその字も頭にない学生時代。お気楽でただただ楽しい毎日でした。

・私のやりがいを感じる事(趣味、特技)

ラジオ、バイク、スキー、よさこい、キャッチボール、マキシマム ザ ホルモン(仕事をやる時間がありません!!)

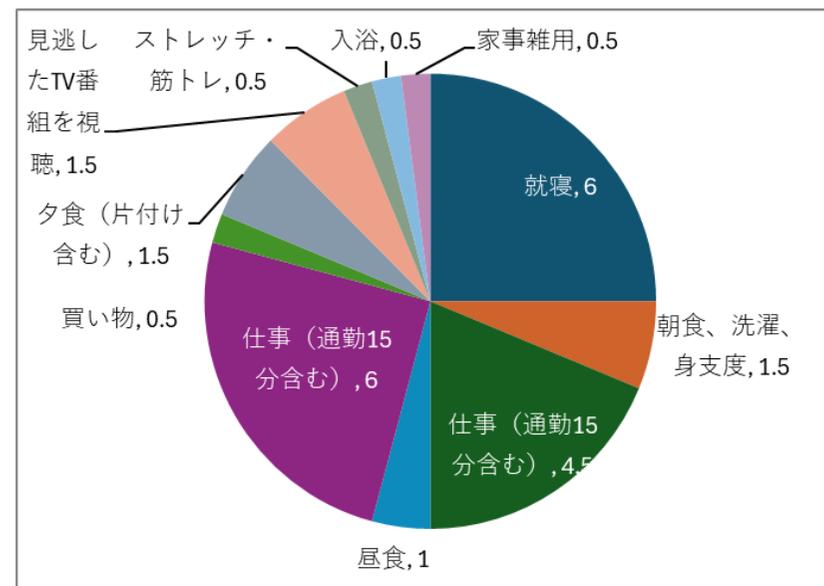
・私の元気の素

セブンイレブンのオリジナルスイーツ(生クリーム系)を食べながら  
ハンドドリップで淹れたコーヒーを飲んで回復。

・私のこれから

まだ見ぬ孫と一緒によさこいが踊れるように、膝、腰の養生をする。健康第一で！

起床：6時 就寝：0時



・ハンドルネーム :ねこあつめ ・年代 50代

・仕事 一般事務

2024・10・31 現在

年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
学業・仕事 社会活動	短大卒業後 数社で勤務 妊娠して退社	パート始め	正社員として転職	粛々と業務をこなす	できる限りまで 働きたい	生きてないかもしれない
取得資格	高校在学時に 日商2級		建設業経理士2級			
生活・趣味 (ハマった こと等)	長女出産	次女出産 自宅新築	猫を飼い始める	日常が精いっぱい	生活にゆとりをもちたい	

私の一日 起床：6時 就寝：24時

・家族構成

夫 娘×2 猫×3

・これまでの仕事選択のきっかけ

特になし

・「こんな学校やめてやる！」があった。でもクリアした方法、考え直した方法

なし

・私のやりがいを感じる事(趣味、特技)

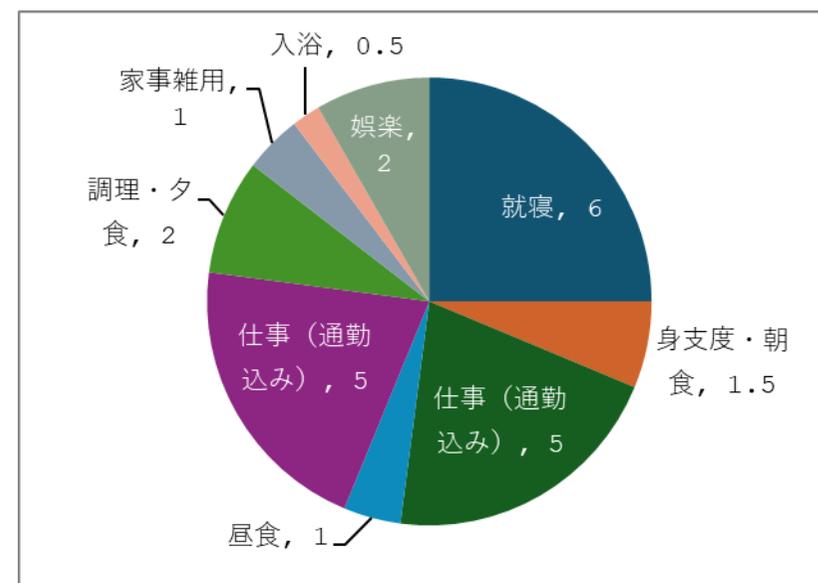
趣味：中古物件閲覧

・私の元気の素

猫たち

・私のこれから

老後資金を貯める



・ハンドルネーム 人生は1度きり

・年代 (50代)

・これまでの仕事 造園一筋

2024・7現在

年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
学業・仕事 社会活動	大学の経済学部を卒業し23歳で弊社入社 工事に配属となり、 遠方の現場ばかりを担当	30歳グループ会社社長 就任と営業の二刀流 植木協会デビュー	43歳で辞表を叩きつ けて退職、9か月後に復 職、44歳で代表取締役 社長へ 日造協デビュー	54歳社長業10年目 これからの10年計画 作成	10年計画の完成 この先の10年計画を 後継者と作成	73歳創業100周年 社長業をバトンタッチ 夫婦で海外移住
資格取得	1級造園施工管理技士	1級技能士		英検2級取得予定	英検1級取得予定	
生活・趣味 (ハマった こと等)	スキー	第1子誕生 第2子誕生 子供にメロメロ	ゴルフに開眼	ゴルフに苦悩 マラソンに開眼	ゴルフを友達に 目指せハーフマラソン	ゴルフを親友に

・家族構成

妻・娘2人・私

・これまでの仕事に就いたきっかけ

3代目としてこの世に生を受けた宿命

・「こんな仕事やめてやる！」があった。でもクリアした方法、考え直した方法

後継者あるあるだが、実際に親とのやり方が合わずに辞表を叩きつけて退職、そこから就職活動をするが、箸にも棒にもかからぬ毎日を過ごし、現在の弊社幹部社員からのバックアップをいただき、職場復帰がかなう。

復帰したからには、業界の発展と社業の繁栄と社員への恩返しに邁進中！！

・私のやりがいを感じる事(仕事でも、仕事以外でも)

物言わぬ植物という生き物を植栽し、活着させ、維持することで地球環境改善の一翼を担うことができるのは、造園業の真髄であり、私のやりがいでもある。

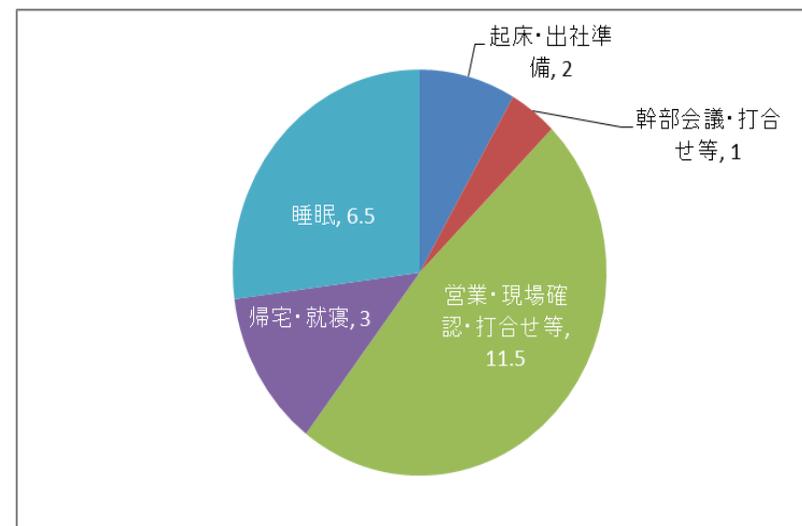
・私の元気の素

家族と社員とお客様の笑顔

・私のこれから

造園業界をもっともっと「おもしろおかしく！！」発展させたい

私の一日 起床：5時30分 就寝：23時



おわりに

いかがでしたか？時代の変革期にある現在、「私」も「企業」もみんな迷いながら、それぞれの課題に取り組んでいると思います。そして、自分が自分らしくいられる働き方、暮らし方を模索しています。

資格取得のタイミングやチャレンジへの不安があるかもしれませんが、そのための勉強は職務を体系的に知ることに繋がり、実践と連動するものが多いので想像よりも難しくありません。

また、家事や育児そして介護についてもワークライフバランスを見直したり、誰かに協力してもらったり……。時に挫折、時にいらだちそして反省と試行錯誤しながら日々過ごしています。だから達成を得た時、何ものにも代え難い「やったね！」があるのです。

あなたも大丈夫。でも、もし行き詰っているとか、誰かに聞いてほしいと感じたら右下のメールアドレスにご連絡ください。

甘いも酸いも経験した多様なメンバーが相談に乗りますよ。

また、経営者のみなさんは、これからのロールモデルの右の項目で、今できていることは、白丸を塗りつぶしてみてください。さらに今後やってみようと思うことは、好きな色で塗りつぶしてみてください。そして、自社の役職のみなさんと話し合いながら自社のしくみを検討していただく材料にしてくださいれば役員会が充実するのではないのでしょうか。

これ以外でより効果の上がった取り組みをしていらっしゃる会社がありましたら、是非教えてください。みなさまのご意見と実行力で「これからの考えるロールモデル」を充実させていきたいと考えます。

(一社) 日本造園建設業協会 女性活躍推進部会一同

### これからの考えるロールモデル

初版 : 令和4年3月

第2版 : 令和7年6月

発行: 一般社団法人日本造園建設業協会

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-15-2

本郷二村ビル 4階

TEL 03-5684-0011 FAX 03-5684-0012

URL <http://www.jalc.or.jp/>

Email [info@jalc.or.jp](mailto:info@jalc.or.jp)

25061500

